



Research Institute for
Economics and Business Administration
Kobe University

神戸大学経済経営研究所 先端経済経営研究学域

概 覧



THE RESEARCH INSTITUTE FOR ECONOMICS & BUSINESS ADMINISTRATION
ADVANCED ECONOMICS AND BUSINESS ADMINISTRATION RESEARCH DISCIPLINE
KOBE UNIVERSITY

2026



神戸大学経済経営研究所は、1919年に設立された神戸高等商業学校商業研究所を起源とし、経済学と経営学の両分野を掲げる唯一の国立大学附置研究所として、107年の歴史と伝統を誇ります。現在、小規模な部局ながら、日本学術会議会員・連携会員8名を擁し、経済学の国際ランキングであるRePEcで国内4位にランクインするなど、先端的な研究を展開しています。当研究所では、学術研究を通じて新たな知識の創出に貢献することを目指し、以下の取り組みを重点的に進めています。

まずは、国際共同研究の推進です。これまで韓国の漢陽大学校やシンガポールの南洋理工大学と毎年共催で国際シンポジウムを開催していましたが、参加大学が増加し、より多くの国から研究者が集まるようになっていきます。また、本研究所が刊行する『The Japanese Accounting Review』主催の国際カンファレンスには、世界中から多くの研究者や大学院生が参加しています。さらに、これらの活動以外にも、国際シンポジウムやセミナーを積極的に開催し、海外の研究者との交流を深めています。加えて、2024年にはインド工科大学デリー校との学術交流協定も締結するなど、国際共同研究は年々増加しています。

二つ目は、産官学連携を通じた外部機関との連携強化です。産官学連携は大学の重要な役割の一つであり、社会科学分野でも積極的に進められています。当研究所では、長年にわたり神戸商工会議所との共催で「神戸経済経営フォーラム」を開催しており、最近ではさまざまな企業との共同研究も行っています。また、地域共創研究推進センターを設立するなどし、中央政府や兵庫県、神戸市など地方公共団体との連携も強化しています。研究者と実務家の関心を結びつけ、その成果を実務に還元する産官学連携は、本学の理念である「学理と実際の調和」にも合致しています。

三つ目は、計算サーバーを活用した文理融合研究の推進です。AI（人工知能）の発展により、機械学習やビッグデータを活用した研究の重要性が経済学や経営学にも高まっています。これらの研究を進めるには計算サーバーの活用が不可欠ですが、当研究所ではその起源を戦前の神戸商業大学商業研究所時代の経営機械化研究における機械計算機の利用に遡ることができます。さらに、所内の計算サーバーをGPU（グラフィックス・プロセッシング・ユニット）搭載のものに更新します。このように、社会科学における機械学習やビッグデータ活用のための土壌や基盤は整っており、それを活かして文理融合研究を積極的に推進していきます。

最後は、歴史的企業史料の整備と公開です。当研究所では、明治から昭和初期にかけて国内最大の企業だった旧カネボウ株式会社の鐘紡資料や、大同生命保険株式会社のルーツである豪商・廣岡家に関する廣岡家文書など、貴重な企業史料を所蔵しています。これらの史料は近代日本の経営や金融を理解する上で重要ですが、経年劣化が進んでいるため、デジタル化が急務です。人的・金銭的リソースには制約がありますが、整備と公開を進め、それらを活用した研究の促進にも努めます。

大学を取り巻く環境は年々厳しさを増していますが、今後も当研究所の強みを活かし、神戸大学らしい研究拠点として発展できるよう努めてまいります。皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。

所長 西谷公孝

西谷公孝

Research Institute of Economics
107-year history and tradition as dedicated to both economics and Research Institute of Kobe Higher the Institute currently has total of 8 of Japan and is developing cutting-RePEc, an international ranking of new knowledge through academic The first priority is fostering international symposia in and Nanyang Technological has expanded, with an increasing various countries. Additionally, of its journal, The Japanese students from around the globe. seminars to strengthen connections formalized an academic exchange These efforts have significantly research year after year.

The second priority is enhancing government-academia cooperation. key roles of universities and is Institute has organised the Kobe Kobe Chamber of Commerce and companies. To further strengthen the Centre for the Promotion instrumental in fostering robust bodies, including Hyogo Prefecture collaboration aligns seamlessly theory and practice.” By bridging research outcomes have practical between theoretical knowledge and progress in our collaborative The third priority is advancing sciences through computational data have become increasingly traces this approach back to pre-Research Institute of Kobe utilized. We are upgrading our capabilities in social sciences. This research, bridging humanities complex societal issues and The final priority is preserving holds valuable records, including largest company from the Meiji to to a prominent merchant family crucial for understanding modern over time, making digitization preserving and publishing these initiative supports the broader historical records.

While the university environment developing our institute as a unique character by leveraging our endeavor.

and Business Administration (RIEB) Kobe University has its the only research institute affiliated with a national university business administration, having originated from the Commercial Commercial School, established in 1919. Despite its small size, members of council members and members of Science Council edge research, including being ranked fourth in Japan in the economics. The Institute aims to contribute to the creation of research and focuses on the following initiatives.

international collaborative research. We have held annual partnership with Hanyang University in South Korea University in Singapore. Over time, the scope of these events number of participating universities and researchers from the Institute hosts international conferences under the auspices Accounting Review, which attracts numerous researchers and Furthermore, we actively arrange international symposia and with overseas researchers. Notably, in 2024, the Institute agreement with the Indian Institute of Technology, Delhi. contributed to the steady growth of international collaborative

collaboration with external institutions through industry-Industry-government-academia collaboration is one of the actively promoted in the social sciences. For many years, the Economic and Management Forum in collaboration with the Industry, and has recently conducted joint research with various our commitment to regional development, we have established of Regional Co-creation Research. This center has been relationships with central government agencies and local public and Kobe City. Our approach to industry-government-academia with our university's philosophy of "harmony between academic the interests of researchers and practitioners, we ensure that our applications and tangible benefits for society. This synergy and real-world implementation continues to drive innovation endeavors.

interdisciplinary research that integrates humanities and servers. With AI advancements, machine learning and big important in economics and management studies. Our institute war management mechanization research at the Commercial University of Commerce, where mechanical calculators were servers with GPUs to enhance machine learning and big data infrastructure provides a solid foundation for interdisciplinary and sciences. By leveraging these resources, we aim to address advance knowledge in economics and management studies. and publishing historical corporate archives. Our institute the Kanebo documents from the former Kanebo Ltd., Japan's early Showa eras, and the Hirooka family documents related tied to Daido Life Insurance Co. These historical materials are Japanese management and finance, but they are deteriorating urgent. Despite resource constraints, we are committed to archives and promoting research that utilizes them. This effort to create comprehensive digital archives of Japan's

grows increasingly challenging, we remain committed to distinctive research center that embodies Kobe University's strengths. We sincerely request your continued support in this

Kimitaka Nishitani, Director

K. Nishitani

CONTENTS

経済経営研究所 Research Institute for Economics & Business Administration

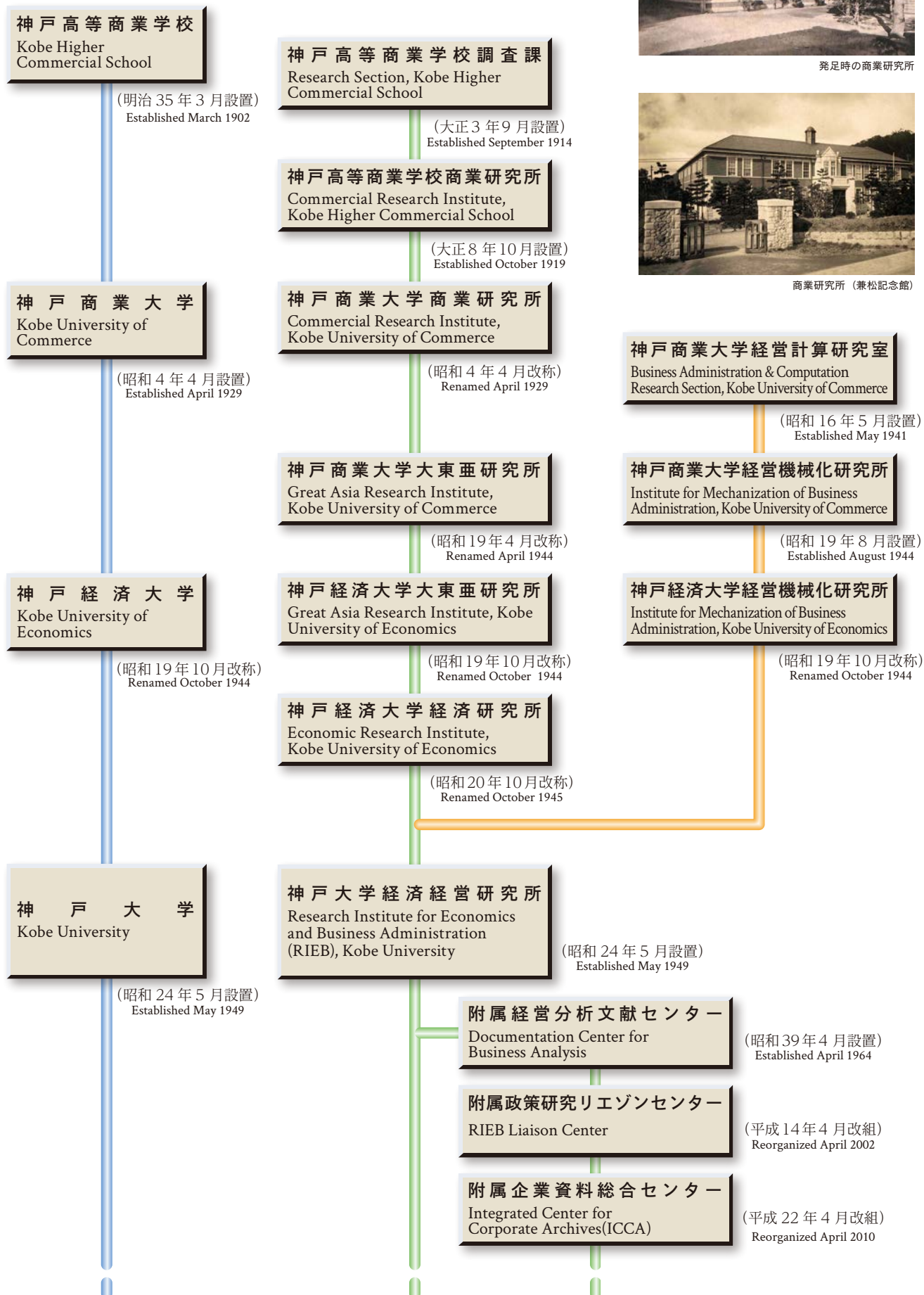
沿革	1
Historical Sketch	
歴代所長・名誉教授	2
Former Directors and Professors Emeritus	
組織・教員	3
Organization and Faculty	
リサーチフェロー	5
Research Fellows	
教職員	7
Faculty Members	
決算・建物	8
Accounts and Facilities	
研究活動	9
Research Activities	
研究部会・教育活動	11
Research Groups・Educational Activities	
受託研究・共同研究	22
Contract Research・Joint Research	
学術交流協定	22
Agreements on Academic and Cultural Exchange	
外国からの来訪者および海外研究機関所属の報告者	23
Guest Researchers and Presenters from Overseas	
刊行物	29
Publications	
附属企業資料総合センター	31
ICCA (Integrated Center for Corporate Archives)	
地域共創研究推進センター	33
CRCC (Center for the Promotion of Regional Co-Creation Research)	
新聞記事文庫	34
Newspaper Clipping Collection	
加島屋廣岡家文書デジタルアーカイブ	34
Digital Archive of Kajimaya (Hirooka Family)	
図書	35
Library	
機械計算室	37
Computer Laboratory	
経営機械化展示室	38
Business Mechanization Exhibition	
登録有形文化財 兼松記念館	39
Registered Tangible Cultural Properties Kanematsu Memorial Hall	
計算社会科学研究所センター	40
CCSS (Center for Computational Social Science)	

配置図 Location of RIEB

学舎配置図／交通案内	44
Location of RIEB in Rokkodai Campus / Transportation Guide	

沿革

HISTORICAL SKETCH



発足時の商業研究所



商業研究所 (兼松記念館)

歴代所長・名誉教授

FORMER DIRECTORS AND PROFESSORS EMERITUS

歴代所長 Former Directors

氏 名	在 任 期 間	備 考
田 中 保太郎	昭和 24 年 5 月 31 日 ~ 昭和 24 年 12 月 27 日	学長事務取扱
宮 田 喜代蔵	昭和 24 年 12 月 28 日 ~ 昭和 26 年 12 月 27 日	
柴 田 銀次郎	昭和 26 年 12 月 28 日 ~ 昭和 35 年 3 月 31 日	
渡 辺 進	昭和 35 年 4 月 1 日 ~ 昭和 39 年 3 月 31 日	
米 花 稔	昭和 39 年 4 月 1 日 ~ 昭和 44 年 3 月 31 日	
佐々木 誠 治	昭和 44 年 4 月 1 日 ~ 昭和 44 年 5 月 31 日	事務取扱
佐々木 誠 治	昭和 44 年 6 月 1 日 ~ 昭和 51 年 3 月 31 日	
井 上 忠 勝	昭和 51 年 4 月 1 日 ~ 昭和 55 年 3 月 31 日	
藤 田 正 寛	昭和 55 年 4 月 1 日 ~ 昭和 59 年 3 月 31 日	
片 野 彦 二	昭和 59 年 4 月 1 日 ~ 昭和 61 年 3 月 31 日	
山 本 泰 督	昭和 61 年 4 月 1 日 ~ 平成 2 年 3 月 31 日	
中 野 勲	平成 2 年 4 月 1 日 ~ 平成 4 年 3 月 31 日	
吉 原 英 樹	平成 4 年 4 月 1 日 ~ 平成 8 年 3 月 31 日	
石 垣 健 一	平成 8 年 4 月 1 日 ~ 平成 10 年 3 月 31 日	
井 川 一 宏	平成 10 年 4 月 1 日 ~ 平成 12 年 3 月 31 日	
片 山 誠 一	平成 12 年 4 月 1 日 ~ 平成 14 年 3 月 31 日	
西 島 章 次	平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日	
山 地 秀 俊	平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日	
後 藤 純 一	平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日	
宮 尾 龍 蔵	平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 25 日	
下 村 研 一	平成 22 年 3 月 26 日 ~ 平成 24 年 3 月 31 日	
濱 口 伸 明	平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日	
上 東 貴 志	平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日	
濱 口 伸 明	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 令和 2 年 3 月 31 日	
神 谷 和 也	令和 2 年 4 月 1 日 ~ 令和 3 年 3 月 31 日	
家 森 信 善	令和 3 年 4 月 1 日 ~ 令和 5 年 3 月 31 日	
北 野 重 人	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日	
西 谷 公 孝	令和 7 年 4 月 1 日 ~ 現在	



兼松房治郎像 (兼松創業者)
Fusajiro Kanematsu
(Founder of Kanematsu Corporation)

名誉教授 Professors Emeritus

氏 名	授与年月日
宮 田 喜代蔵	昭和34年 4 月 1 日
柴 田 銀次郎	昭和37年 4 月 1 日
渡 辺 進	昭和42年 4 月 1 日
川 田 富久雄	昭和49年 4 月 2 日
米 花 稔	昭和52年 4 月 2 日
佐々木 誠 治	昭和58年 4 月 2 日
井 上 忠 勝	昭和62年 4 月 1 日
藤 田 正 寛	平成元年 4 月 1 日
能 勢 信 子	平成 2 年 4 月 1 日
片 野 彦 二	平成 3 年 4 月 1 日
山 本 泰 督	平成 6 年 4 月 1 日
定 道 宏	平成11年 4 月 1 日
中 野 勲	平成13年 4 月 1 日
伊 藤 駒 之	平成13年 4 月 1 日
石 垣 健 一	平成15年 4 月 1 日
吉 原 英 樹	平成17年 4 月 1 日
井 川 一 宏	平成19年 4 月 1 日
片 山 誠 一	平成19年 4 月 1 日
小 西 康 生	平成19年 4 月 1 日
延 岡 健太郎	平成20年 5 月 1 日
後 藤 純 一	平成21年 4 月 1 日
宮 尾 龍 蔵	平成22年 3 月26日
小 島 健 司	平成24年 4 月 1 日
富 田 昌 宏	平成24年 4 月 1 日
伊 藤 宗 彦	令和 4 年 4 月 1 日
下 村 研 一	令和 5 年10月 1 日



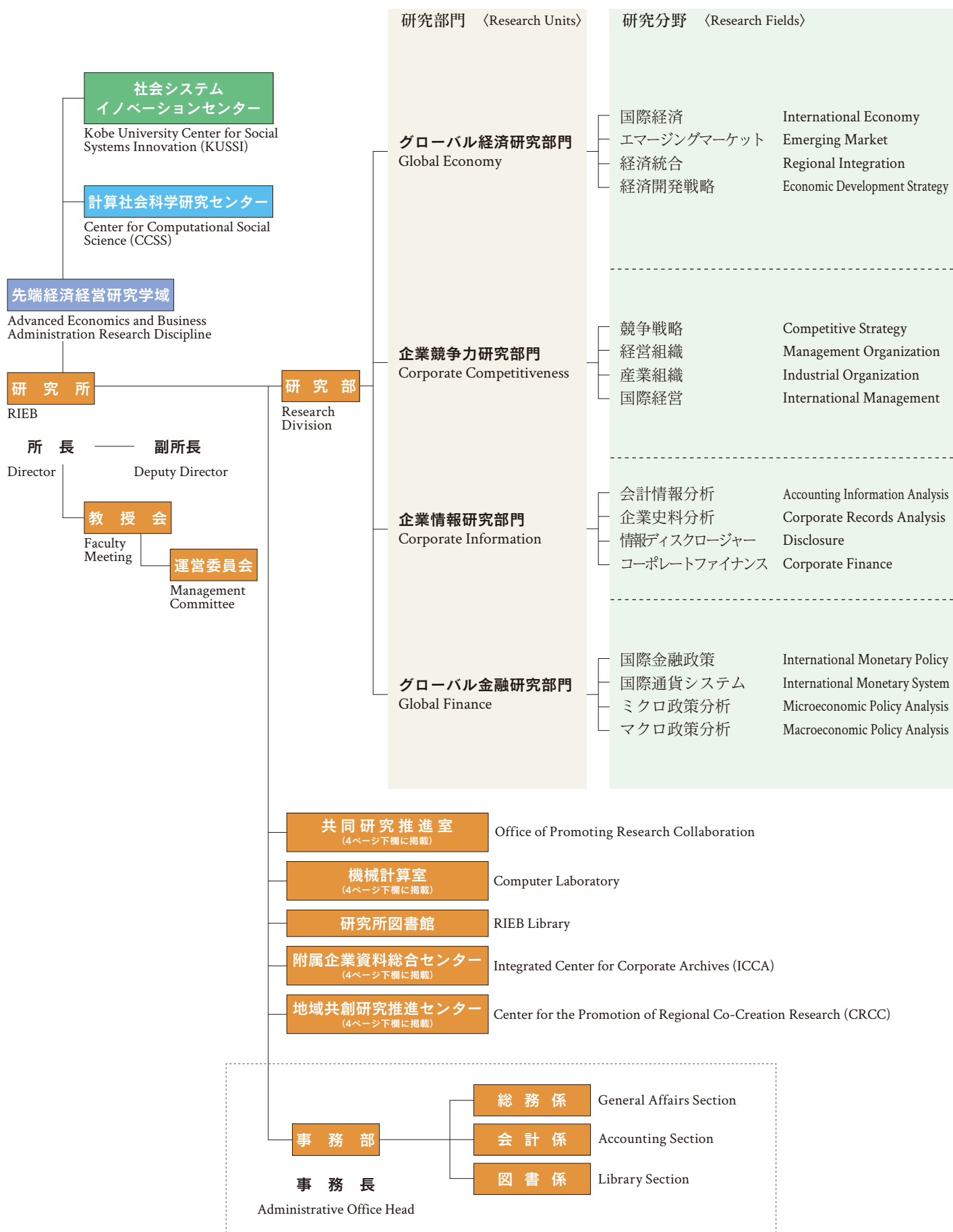
六甲台に新築された 兼松記念館
Kanematsu Memorial Hall rebuild and relocated to Rokkodai



経済経営研究所 兼松記念館
Kanematsu Memorial Hall

組織・教員

ORGANIZATION AND FACULTY



教員 〈Faculty〉

教 授	趙 来勲	Laixun ZHAO, Professor
教 授	濱口 伸明	Nobuaki HAMAGUCHI, Professor
教 授	佐藤 隆広	Takahiro SATO, Professor
教 授	瀋 俊毅	Junyi SHEN, Professor
教 授	岩佐 和道	Kazumichi IWASA, Professor
教 授	村上 善道	Yoshimichi MURAKAMI, Professor
准 教 授	近藤 恵介	Keisuke KONDO, Associate Professor
特命准教授	東 雄大	Yudai HIGASHI, Project Associate Professor
特命准教授	山本明日香	Asuka YAMAMOTO, Project Associate Professor
特 命 講 師	石川 祐実	Yumi ISHIKAWA, Project Associate Professor

教 授	ベーベンロート ラルフ	Ralf BEBENROTH, Professor
教 授	西谷 公孝	Kimitaka NISHITANI, Professor
教 授	松尾 美和	Miwa MATSUO, Professor
教 授	江夏幾多郎	Ikutaro ENATSU, Professor
准 教 授	後藤 将史	Masashi GOTO, Associate Professor
准 教 授	加藤 諒	Ryo KATO, Associate Professor
特命准教授	呉 綺	Qi WU, Project Associate Professor

教 授	榎本 正博	Masahiro ENOMOTO, Professor
准 教 授	藤村 聡	Satoshi FUJIMURA, Associate Professor
准 教 授	高橋 秀徳	Hidekazu TAKAHASHI, Associate Professor
准 教 授	藤山 敬史	Keishi FUJIYAMA, Associate Professor
特 命 講 師	小代 薫	Kaoru KOSHIRO, Project Associate Professor

教 授	上東 貴志	Takashi KAMIHIGASHI, Professor
教 授	北野 重人	Shigeto KITANO, Professor
教 授	家森 信善	Nobuyoshi YAMORI, Professor
教 授	柴本 昌彦	Masahiko SHIBAMOTO, Professor
准 教 授	明坂 弥香	Mika AKESAKA, Associate Professor
講 師	松井 暉	Akira MATSUI, Associate Professor
特 命 講 師	荻巢 嘉高	Yoshitaka OGISU, Project Associate Professor

共同研究推進室

教 授	柴本 昌彦	Masahiko SHIBAMOTO, Professor
助 教	中田 未央	Mio NAKATA, Assistant Professor
特 命 助 手	島並千香子	Chikako SHIMANAMI, Project Research Associate

附属企業資料総合センター

教 授	榎本 正博	Masahiro ENOMOTO, Professor
教 授	松尾 美和	Miwa MATSUO, Professor
講 師	國本 光正	Terumasa KUNIMOTO, Associate Professor

地域共創研究推進センター

教 授	家森 信善	Nobuyoshi YAMORI, Professor
教 授	柴本 昌彦	Masahiko SHIBAMOTO, Professor

機械計算室

助 教	内田 並子	Namiko UCHIDA, Assistant Professor
特 命 助 手	植野 彰太	Shota UENO, Project Research Associate

(令和8年7月末日現在)

リサーチフェロー

RESEARCH FELLOWS

リサーチフェロー Research Fellows

グローバル経済研究部門

(令和8年7月末現在)

研究者	所 属
阿部 顕三	中央大学経済学部 教授
Been-Lon CHEN	Research Fellow, Institute of Economics, Academia Sinica, TAIWAN
絵所 秀紀	法政大学名誉教授
藤田 昌久	京都大学経済研究所 特任教授
日野 博之	Visiting Professor in the Center for International and Global Studies, Duke University, U.S.A.
今井 克	Reader in Economics, Department of Economics, School of Social Sciences, University of Manchester, UK
石川 城太	学習院大学国際社会科学部 教授
桑山 幹夫	一般社団法人ラテンアメリカ協会 理事
大塚 啓二郎	東京都立大学 名誉教授／ 政策研究大学院大学 名誉教授／ 神戸大学 特別名誉教授
澤田 康幸	東京大学大学院経済学研究科 教授
下村 研一	立命館アジア太平洋大学太平洋学部 教授
Kamal VATTA	Professor, Department of Economics and Sociology, Punjab Agricultural University, INDIA
Eden Siu Hung YU	Chair Professor of Economics, Faculty of Business, Hong Kong Chu Hai College, CHINA
張 星源	京都女子大学データサイエンス学部 教授

企業競争力研究部門

研究者	所 属
Richard Ian DELBRIDGE	Professor of Organizational Analysis, Cardiff Business School, Cardiff University, UK
遠藤 貴宏	Associate Professor, Jarislowsky CAPI Chair, Gustavson School of Business, Centre for Asia Pacific Initiatives (CAPI), University of Victoria, CANADA
伊藤 秀史	早稲田大学大学院経営管理研究科 教授
梶原 晃	久留米大学文学部／医学部医療経営研究センター 教授
Robert A. GOEHLICH	Project Manager, Airbus, Hamburg, GERMANY
Nir KSHETRI	Professor, Bryan School of Business and Economics, The University of North Carolina at Greensboro, U.S.A.
Ashish MALIK	Head of School of Business / Professor, University of New South Wales, Canberra, AUSTRALIA
森田 穂高	一橋大学経済研究所 教授
芹澤 成弘	大阪経済大学経済学部 教授
Crawford SPENCE	Professor of Accounting / Co-Director of the FinWork Futures Research Centre, King's College London, UK
Jacques François THISSE	Professor Emeritus, Université catholique de Louvain, BELGIUM Academic Advisor, Center for Market Studies and Spatial Economics, HSE University, RUSSIA
宇田 理	青山学院大学経営学部 教授

企業情報研究部門

研究者	所 属
石川 博行	大阪公立大学大学院経営学研究科 教授
松本 敏史	元早稲田大学商学学術院 教授
十河 丈晴	Associate Professor, SKEMA Business School, FRANCE
Shyam SUNDER	James L. Frank Professor Emeritus of Accounting, Economics and Finance, Yale School of Management, U.S.A.
手嶋 宣之	専修大学商学部 教授
Ronald P. TOBY	Professor Emeritus, Department of History, University of Illinois, U.S.A.
徳賀 芳弘	京都大学名誉教授 京都先端科学大学経済経営学部 教授・副学長
富田 昌宏	神戸大学名誉教授
Ross L. WATTS	Erwin H. Schell Professor of Management, Emeritus and Professor of Accounting, Emeritus at the MIT Sloan School of Management, U.S.A.
山田 昭彦	コンピュータシステム&メディア研究所 主宰

グローバル金融研究部門

研究者	所 属
Jean-Michel GRANDMONT	Affiliated Member, Emeritus, CREST, FRANCE
浜田 宏一	Tuntex Emeritus Professor of Economics, Department of Economics, Yale University, U.S.A.／ 元内閣官房参与／東京大学名誉教授
チャールズ・ユウジ・ホリオカ	大阪大学 名誉教授／ 神戸大学計算社会科学研究所 センター 研究教授
今井 雅巳	John E. Andrus Professor of Economics, Department of Economics, Wesleyan University, U.S.A.
伊東 眞幸	01Bank設立準備株式会社 代表取締役社長
神谷 和也	東京大学名誉教授

清滝 信宏	Professor, Department of Economics, Princeton University, U.S.A.
小原 美紀	大阪大学大学院国際公共政策研究科 教授
近藤 万峰	愛知学院大学経済学部 教授
Kenneth Neil KUTTNER	Robert F. White Class of 1952 Professor of Economics, Williams College, U.S.A.
Cuong LE VAN	Emeritus Chair, Paris School of Economics, FRANCE / Research Director Emeritus, CNRS / Affiliate Professor & Full Professor of Economics, IPAG Business School, FRANCE
宮本 又郎	大阪大学名誉教授
宮尾 龍蔵	甲南大学経済学部 教授
村本 孜	成城大学名誉教授
西村 和雄	京都大学 名誉教授／ 神戸大学 特別名誉教授
小川 一夫	関西外国語大学外国語学部 教授
Santanu ROY	Robert H. and Nancy Dedman Professor of Economics / University Distinguished Professor, Department of Economics, Southern Methodist University, U.S.A.
関 和広	甲南大学知能情報学部 教授
鎮目 雅人	早稲田大学政治経済学術院 教授
John STACHURSKI	政策研究大学院大学 教授
高橋 亘	元 大阪経済大学経済学部 教授
高槻 泰郎	大阪大学大学院経済学研究科 教授
富浦 英一	大妻女子大学データサイエンス学部 教授
Yiannis VAILAKIS	Professor, Adam Smith Business School University of Glasgow, UK
Alain VENDITTI	Research Director, Groupement de Recherche en Economie Quantitative d' Aix Marseille (GREQAM)/ Professor, Accounting, Law, Finance and Economics Department, EDHEC Business School, FRANCE

ジュニア・リサーチフェロー Junior Research Fellows

研究者	研究部門	所 属
福田 勝文	グローバル金融	中京大学国際学部 准教授
森脇 敏雄	企業情報	北九州市立大学経済学部 准教授
宮下 将紀	企業競争力	Assistant Professor, The University of Hong Kong, Business School, CHINA
佐藤 愛	グローバル金融	大阪経済大学経営学部 教授
高久 賢也	グローバル金融	広島市立大学国際学部 准教授
内種 岳詞	グローバル金融	愛知工業大学情報科学部 准教授
尾関 規正	企業情報	東北大学大学院経済学研究科 准教授
幸若 完壮	グローバル金融	Assistant Professor, Department of Systems Science and Industrial Engineering, The State University of New York at Binghamton, U.S.A.
陳 金輝	企業競争力	和歌山大学システム工学部 准教授
東 雄大	グローバル経済	京都産業大学経済学部 准教授
深澤 武志	グローバル経済	東京大学公共政策大学院 特任助教
早木 祥夏	グローバル金融	神戸大学大学院経営学研究科 准教授
高山 遥	グローバル経済	Assistant Professor, University at Albany, State University of New York, U.S.A.
白川 亮	企業競争力	Ph.D. Candidate, Department of Economics, Massachusetts Institute of Technology, U.S.A.
猿田 冬樹	企業競争力	福岡大学商学部 講師
周 揚	グローバル金融	名古屋市立大学大学院経済学研究科 講師
宮下 大輔	グローバル金融	北九州市立大学経済学部 講師
萩巣 嘉高	グローバル経済	甲南大学経済学部 講師
Di FENG	企業競争力	Associate Professor, Department of Finance, Dongbei University of Finance and Economics, CHINA
瀧川 拓史	グローバル経済	Ph.D. Candidate, Graduate School of Economics, Finance, and Management, Goethe University, GERMANY
大谷 克	企業競争力	東京大学マーケットデザインセンター 特任講師
手島 成望	企業競争力	慶應義塾大学大学院経済学研究科 博士課程後期課程
清水 祐弥	グローバル金融	Ph.D. Candidate, Department of Economics, University of Wisconsin-Madison, U.S.A.
宮治 奨	グローバル金融	Ph.D. Candidate, Department of Economics, Yale University, U.S.A.
松野 舜介	企業競争力	Assistant Professor, Booth School of Business, University of Chicago, U.S.A.
山口 雄介	企業競争力	津田塾大学総合政策学部 講師
増山 亮	企業競争力	釧路公立大学経済学部 講師
藤崎 航太郎	グローバル金融	Ph.D. Candidate, Department of Economics, University College London, UK
土井 涼雅	企業競争力	慶應義塾大学大学院経済学研究科 博士後期課程
上野 洋太郎	グローバル経済	京都大学大学院経済学研究科 博士課程後期課程
則友 雄磨	グローバル経済	Ph.D. Candidate, Charles H. Dyson School of Applied Economics and Management, Cornell University, U.S.A.
Kashif AHAMD	企業競争力	京都外国語大学外国語学部 講師
新比恵 理志	グローバル経済	Ph.D. Candidate, Toulouse School of Economics, FRANCE
長坂 直哉	グローバル金融	Ph.D. Candidate, Department of Economics, Indiana University, U.S.A.
熊埜御堂 央	グローバル金融	Ph.D. Candidate, Munich Graduate School of Economics, Ludwig Maximilian University of Munich, GERMANY
岡本 優太	グローバル金融	一橋大学大学院経済学研究科 講師
常 雅銘	グローバル経済	Assistant Professor, Ludwig-Maximilians-Universität München, GERMANY

教職員

FACULTY MEMBERS

現員

Actual Staffs

(令和8年7月末日現在)
As of the end of July, 2026

区 分 Item	教 授 Professor	准教授 Associate Professor	講 師 Associate Professor	助 教 Assistant Professor	助 手 Research Associate	小 計 Sub-total	事務職員 Administrative Staff	合 計 Total	備 考 Remarks
現 員 (人) Actual Staff (persons)	15	7	5	2	0	29	19	48	
	0	3	3	0	2	8		8	特命教員、外国人研究員等 Project Professor, Visiting Researcher

役職員 Posts of Importance

役 職 名 ・ 氏 名	
経済経営研究所長 Director	教授 西谷 公孝 Prof. Kimitaka NISHITANI
経済経営研究所副所長 Deputy Director	教授 佐藤 隆広 Prof. Takahiro SATO 教授 北野 重人 Prof. Shigeto KITANO
共同研究推進室長 Head of Office of Promoting Research Collaboration Division	教授 柴本 昌彦 Prof. Masahiko SHIBAMOTO
附属企業資料総合センター長 Director of ICCA	教授 榎本 正博 Prof. Masahiro ENOMOTO
経済経営研究所事務長 Head of Administrative Office	中村 秀幸 Hideyuki NAKAMURA
総務係長 Head of General Affairs Section	松田 智子 Tomoko MATSUDA
会計係長 Head of Accounting Section	李 千佳 Chika LEE
図書係長 Head of Library Section	榎 菜津美 Natsumi ENOKI



(兼松) 記念室
Kanematsu Memorial Room

決算

ACCOUNTS

決算額（運営費交付金）

Budget for Each Year (Management Expenses Grant)

(単位千円)
in thousand yen

区 分 Item		令和元年度 '19	令和2年度 '20	令和3年度 '21	令和4年度 '22	令和5年度 '23	令和6年度 '24	令和7年度 '25
内訳 Items	人件費 Personnel Expenses	420,728	431,396	415,267	405,348	409,301	370,826	377,453
	物件費等 Other Expenses	178,146	114,512	105,481	133,985	92,300	124,593	55,914
計 Total		598,874	545,908	520,748	539,333	501,601	495,419	433,367

科学研究費補助金（特別研究員奨励費含む。）

Grants-in-aid for Scientific Research from Ministry of Education, Science, Sports and Culture

(単位千円)
in thousand yen

区 分 Item	令和元年度 '19	令和2年度 '20	令和3年度 '21	令和4年度 '22	令和5年度 '23	令和6年度 '24	令和7年度 '25
交付件数 Number	27	25	27	26	31	29	31
交付額 Grants	119,305	88,400	82,250	82,810	108,680	100,962	53,430

科学研究費補助金以外の外部資金

Other Grants and Endowments

(単位千円)
in thousand yen

区 分 Item	令和元年度 '19	令和2年度 '20	令和3年度 '21	令和4年度 '22	令和5年度 '23	令和6年度 '24	令和7年度 '25
件 数 Number	9	14	11	32	38	37	31
金 額 Grants	15,556	17,455	14,951	32,217	47,496	43,843	53,700

建物

FACILITIES

建 物 名 称 Building Names	建 面 積 Ground Floor Area	延 面 積 Total Floor Area	建 築 年 月 Date Built	構 造 Structure
経済経営研究所（兼松記念館） Kanematsu Memorial Hall	1,156	2,983	昭和9年6月 June 1934	鉄筋3階 Reinforced Concrete 3 stories
経済経営研究所（新館） RIEB Annex	539	1,892	昭和47年3月 March 1972	鉄筋3階 Reinforced Concrete 3 stories
経済経営研究所 附属企業資料総合センター Integrated Center for Corporate Archives (第四学舎1・2階)	642 (441)	1,290 (771)	昭和59年2月 February 1984	鉄筋5階 Reinforced Concrete 5 stories
合 計 Total	2,337	6,165		

() はセンター部分の面積を表す。

研究活動

RESEARCH ACTIVITIES

研究部門

Research Units

(令和 8 年度)
2026 fiscal year

グローバル経済研究部門 Global Economy Unit			
研究課題 Research Project			
経済グローバル化の動態とそれに伴う諸問題の理論的・実証的研究 Theoretical and Empirical Studies on the Dynamics of Economic Globalization and Related Problems			
個人別研究課題 Individual Research Projects	職 位・研究担当者氏名	Faculty	
国際貿易と直接投資関係の環境、労使、移民等、中国経済 International Trade, Foreign Investment, Multinational Labor-Management Relations, Chinese Economy	教 授 趙 来勲	Laixun ZHAO Professor	
ラテンアメリカ経済発展に関する実証研究と空間経済学の理論研究 Empirical Analysis on Latin American Economic Development and Spatial Economics	教 授 濱口 伸明	Nobuaki HAMAGUCHI Professor	
インドの経済改革とインドの労働市場に関する研究 Research on Economic Reforms in India and Labor Market in India	教 授 佐藤 隆広	Takahiro SATO Professor	
環境経済学に関する実証分析、人間の経済行動における実験分析 Applied Econometrics, Environmental Economics, Behavioral Economics, Experimental Economics	教 授 潘 俊毅	Junyi SHEN Professor	
国際貿易論とマクロ経済動学 International Trade and Macroeconomic Dynamics	教 授 岩佐 和道	Kazumichi IWASA Professor	
ラテンアメリカをはじめとする新興国・開発途上国における国際貿易および労働市場に関するミクロ実証研究 Empirical Analysis on International Trade, Labor Markets, and Their Interactions in Developing and Emerging Countries, with focus on Latin American Countries	教 授 村上 善道	Yoshimichi MURAKAMI Professor	
都市・地域経済学、集積の経済学 Urban and Regional Economics, Economics of Agglomeration	准 教 授 近藤 恵介	Keisuke KONDO Associate Professor	
労働経済学、都市経済学に関する実証研究 Empirical Research in Labor Economics and Urban Economics	特命准教授 東 雄大	Yudai HIGASHI Project Associate Professor	
インドにおける宗教と経済行動に関する実証分析 Empirical Analysis of Religion and Economic Behavior in India	特命准教授 山本 明日香	Asuka YAMAMOTO Project Associate Professor	
家族の健康、職場の健康、感染症に関する実証分析 Family Health, Health in Workplace, Infectious Diseases	特 命 講 師 石川 祐実	Yumi ISHIKAWA Project Associate Professor	

企業競争力研究部門 Corporate Competitiveness Unit			
研究課題 Research Project			
企業の戦略、組織、および競争の理論的・実証的研究 Theoretical and Empirical Studies on Strategies, Organizations, and Competitions of Firms			
個人別研究課題 Individual Research Projects	職 位・研究担当者氏名	Faculty	
企業の合併と買収及び人的資源管理、国際経営 Merger & Acquisition, Human Resource Management and International Business	教 授 ベーベンロートラルフ	Ralf BEBENROTH Professor	
サステナビリティ経営、ダイバーシティ経営 Sustainability Management; Diversity Management	教 授 西谷 公孝	Kimitaka NISHITANI Professor	
都市の持続可能性と、個人のモビリティ・アクセシビリティ・時間利用 Sustainability of Cities and Personal Mobility, Accessibility, and Time Use	教 授 松尾 美和	Miwa MATSUO Professor	
人事管理のガバナンス、研究と実務の関係性 Governance of Human Resource Management, Relationship between Research and Practice	教 授 江夏 幾多郎	Ikutaro ENATSU Professor	
専門職組織論、革新的技術と職業/産業、伝統産業とイノベーション Profession, Future of Work and Industries, Innovation in Traditional Industry	准 教 授 後藤 将史	Masashi GOTO Associate Professor	
大規模データを用いた消費者行動の理解と統計モデルの開発、 ベイズ統計学の社会科学への応用 Statistical Analysis of Consumer Behavior Based on Big Data, Bayesian Statistics for Social Science	准 教 授 加藤 諒	Ryo KATO Associate Professor	
環境マネジメント・コントロール・システム、サステナビリティ会計、自然資本経営・会計 Environmental Management Control System; Sustainability Accounting; Natural Capital Management and Accounting	特命准教授 呉 綺	Qi WU Project Associate Professor	

企業情報研究部門 Corporate Information Unit			
研究課題 Research Project			
会計制度の実証的・歴史的・実験的研究 Empirical, Historical, and Experimental Studies on Accounting Institutions			
個人別研究課題 Individual Research Projects	職 位・研究担当者氏名	Faculty	
コーポレート・ガバナンスと利益マネジメントに関する実証分析 Corporate Governance and Earnings Management	教 授 榎本 正博	Masahiro ENOMOTO Professor	
商社資料による環太平洋地域貿易の史的分析 Analysis on Economic Structure in the Edo Period and the Growth of Trading Company 1868-1941	准 教 授 藤村 聡	Satoshi FUJIMURA Associate Professor	
コーポレートファイナンスとアセットプライシングの実証分析 Empirical Analyses of Corporate Finance and Asset Pricing	准 教 授 高橋 秀徳	Hidenori TAKAHASHI Associate Professor	
国内外の企業による利益マネジメントに関する実証分析 Empirical Research on Earnings Management: International Comparison and Japanese Evidence	准 教 授 藤山 敬史	Keishi FUJIYAMA Associate Professor	
地域文化の多様性を継ぐ建築設計と地域づくりの実践的研究 Practice-Based Research on Architectural Design and Community Development for Sustaining Regional Cultural Diversity	特 命 講 師 小代 薫	Kaoru KOSHIRO Project Associate Professor	

グローバル金融研究部門 Global Finance Unit			
研究課題 Research Project			
金融グローバル化と金融政策に関する理論的・実証的研究 Theoretical and Empirical Studies on Financial Globalization and Monetary Policies			
個人別研究課題 Individual Research Projects	職 位・研究担当者氏名	Faculty	
動的最適化とマクロ経済動学 Dynamic Optimization and Macroeconomic Dynamics	教 授 上東 貴志	Takashi KAMIHIGASHI Professor	
国際資本移動グローバル化の影響と政策のマクロ的分析 International Macroeconomics: Globalization and Policy Responses	教 授 北野 重人	Shigeto KITANO Professor	
日本の金融システム政策の実証研究 Empirical Research on Japanese Financial System	教 授 家森 信善	Nobuyoshi YAMORI Professor	
計量経済学・時系列分析を応用した日本経済の実証研究 Empirical Studies on Macroeconomic Effects of Japanese Monetary and Fiscal Policy	教 授 柴本 昌彦	Masahiko SHIBAMOTO Professor	
選好パラメータの形成・変化、夫婦の労働供給、大学専攻の男女差 Formation and Changes of Preferences, Couples' Labor Supply, Gender Segregation in College Major Choice	准 教 授 明坂 弥香	Mika AKESAKA Associate Professor	
デジタルプラットフォーム上の人間行動のメカニズムの解明 Decoding the Mechanisms of Human Behavior on Digital Platforms	講 師 松井 暉	Akira MATSUI Associate Professor	
マクロ経済学、労働経済学、ネットワーク科学 Macroeconomics, Labor Economics, Network Science	特 命 講 師 荻 嘉高	Yoshitaka OGISU Project Associate Professor	

(令和8年7月末日現在)

研究部会・教育活動

RESEARCH GROUPS・EDUCATIONAL ACTIVITIES

経済経営研究所においては、各教員の個人研究に加えて、研究課題に応じて研究所内及び学内外の研究者の参加を得て研究部会を組織し、積極的に共同研究を実施している。

At the Research Institute of Economics and Business Administration (RIEB), research groups conduct research in addition to research conducted by various professors and researchers of RIEB on an individual level. These research groups consist of RIEB professors and researchers as well as external ones so that they can conduct joint studies.

(令和8年度)
2026 fiscal year

研 究 部 会 Research Groups	研 究 課 題 Themes of Study
ラテンアメリカ政治経済研究部会 Workshop on Economic and Political Research on Latin America	ラテンアメリカにおける持続的経済成長に関する学際的研究 Interdisciplinary Research on Sustaining Growth in Latin America
国際金融研究部会 Workshop on International Finance	グローバル流動性：その制御と政策的課題 Global Liquidity: Macroeconomic Implications and Policy Responses
金融システム研究部会 Financial System Research Group	内外の金融システムに関わる諸課題の総合的研究 Comprehensive Studies on Japanese Financial System and Global Financial System
交通政策研究部会 Workshop on Transportation Policy	交通政策及び交通事業の計画・管理に関する学術的な研究 Interdisciplinary Research on Transportation Policy, Planning, and Management

本研究所の教員はそれぞれの専攻により、大学院経済学研究科、経営学研究科及び国際協力研究科並びに経済学部及び経営学部の講義、演習を担当している。

Academic staff of the RIEB engages in teaching at graduate schools of Economics, Business Administration, and International Cooperation Studies. The following is the list of courses and seminar classes offered by our academic staff.

(令和8年度)

経済学研究科

Graduate School Of Economics

職・氏名	担当科目名
教 授 上東 貴志	マクロ経済学Ⅱ、演習、特殊研究
教 授 趙 来勲	応用国際経済学Ⅰ、演習、特殊研究
教 授 濱口 伸明	空間経済学、演習、特殊研究
教 授 佐藤 隆広	インド経済論、演習、特殊研究
教 授 北野 重人	応用国際経済学Ⅱ、演習、特殊研究
教 授 家森 信善	金融システム、演習、特殊研究
教 授 瀧 俊毅	行動ゲーム理論、演習、特殊研究
教 授 岩佐 和道	応用国際経済学Ⅲ、演習、特殊研究
教 授 柴本 昌彦	応用時系列分析、演習、特殊研究
教 授 村上 善道	ラテンアメリカ経済論、演習、特殊研究
准教授 明坂 弥香	演習、特殊研究

(令和8年度)

経営学研究科

Graduate School of Business Administration

職・氏名	担当科目名
教 授 ベーベンロートラルフ	現代経営学応用研究（国際経営（M&A））、Advanced International Business、演習
教 授 西谷 公孝	演習
教 授 榎本 正博	財務会計特殊研究（実証会計学）、演習
教 授 松尾 美和	Public Administration and Project Evaluation、演習
教 授 江夏 幾多郎	現代経営学演習、Individuals and Groups、演習
准教授 後藤 将史	演習
准教授 高橋 秀徳	ファイナンス特殊研究（コーポレートファイナンス）、演習
准教授 藤山 敬史	財務会計特殊研究（財務情報）、演習

(令和8年度)

国際協力研究科

Graduate School of International Cooperation Studies

職・氏名	担当科目名
教 授 北野 重人	国際構造調整論演習、Special Seminar、特殊研究
教 授 佐藤 隆広	地域経済論演習、Special Seminar、特殊研究
教 授 濱口 伸明	地域経済論演習、Special Seminar、特殊研究
教 授 村上 善道	地域開発論、地域経済論演習、Special Seminar、特殊研究

国際シンポジウム等
International Symposia

経済経営研究所は、これまで「国際」を共通のキーワードとして経済や経営に関する様々なテーマについて、最新の研究情報の交換や研究者の交流のため、世界の第一線級の研究者の参加を得て、内外の研究者による国際シンポジウムを開催している。

The RIEB has been running a number of international symposia for many years with "International" and "global" being a common key word for these events. These symposia have allowed successful exchange of recent information and knowledge with prominent overseas researchers.

(2025 年度)

開催年月日	テ ー マ
2025 年 4 月 9 日	RIEB, Kobe University - Cardiff Business School Joint Symposium on Organization, Employment and Labour Studies (神戸大学経済経営研究所/Cardiff Business School 主催、RIEB セミナー共催)
2025 年 6 月 4 日	Kobe University Workshop: Political and Business Issues of Poland in the EU (RIEB セミナー / 神戸大学大学院経済学研究科共催)
2025 年 8 月 28 日～ 2025 年 8 月 29 日	International Symposium: Workshop on Microeconometric Analysis of Poverty, Inequality, and Child Health in Developing Countries (科研基盤研究(C)「経済グローバル化と所得格差：チリの家計調査データを用いた実証研究」研究会 主催、神戸大学経済経営研究所ラテンアメリカ政治経済研究部会／RIEB セミナー 共催)
2025 年 9 月 4 日～ 2025 年 9 月 5 日	Behavioral Accounting Research Workshop (神戸大学社会システムイノベーションセンター主催、神戸大学大学院経営学研究科/RIEB セミナー共催)
2025 年 9 月 19 日	漢陽大学校経済金融大学・経済研究所 神戸大学経済経営研究所・大学院経済学研究科 南洋理工大学経済学部 第 11 回 共同研究発表会 “2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance”
2025 年 9 月 29 日	International Symposium on “Economic Security and Finance in India” (RIEB セミナー / 受託研究「インドの不動産市場と資産価格に関する総合的研究」共催)
2025 年 10 月 7 日	International Symposium on Applied Economics (RIEB セミナー / 六甲フォーラム共催)
2025 年 10 月 8 日	International Symposium on Geopolitics and Global Value Chain (RIEB セミナー / 六甲フォーラム / 科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差 --- 教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催)
2025 年 10 月 27 日	International Symposium on Monetary and International Economics (RIEB セミナー／神戸大学金融研究会／科研基盤研究(C)「『金利のある世界』の下での金融政策：マクロ時系列と中小企業データによる実証分析」共催)
2025 年 10 月 29 日	International Symposium on Global Value Chains and International Finance (RIEB セミナー / 六甲フォーラム / 兼松セミナー / 科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差 --- 教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催)
2025 年 11 月 29 日	The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEB セミナー共催)
2025 年 12 月 8 日	International Workshop on Conspiracy Theory and Misinformation (神戸大学計算社会科学研究センター主催、RIEB セミナー共催)
2025 年 12 月 19 日	International Symposium on Trade and Employment (RIEB セミナー／六甲フォーラム／兼松セミナー／科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差 --- 教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催)
2025 年 12 月 20 日	CCSS Workshop on Computational Social Science: Simulation + Data Science + Networks (神戸大学計算社会科学研究センター主催、RIEB セミナー / 科研基盤研究(S)「包括的な金融・財政政策のリスクマネジメント：金融危機から国際関係・災害リスクまで」 / 科研基盤研究(C)「『金利のある世界』の下での金融政策：マクロ時系列と中小企業データによる実証分析」共催) (於：オーストラリア)
2025 年 12 月 26 日	CCSS Workshop on Computational Social Science: Methods and Applications (神戸大学計算社会科学研究センター / RIEB セミナー / 科研基盤研究(S) #20H05633 / 科研基盤研究(B) #23K22099 / 科研基盤研究(B) #25K00621 / 科研若手研究 #24K16333 共催)
2026 年 2 月 26 日	The 3rd Joint CCSS-UvA Workshop on Computational Social Science and Intelligent Systems, Amsterdam 2025 (神戸大学計算社会科学研究センター主催、Informatics Institute, University of Amsterdam/RIKEN/RIEB セミナー / 科研基盤研究(S) #20H05633 / 科研基盤研究(C) #25K05186 共催) (於：オランダ)
2026 年 2 月 27 日	International Symposium on Robots, Trade and Innovation (RIEB セミナー / 六甲フォーラム / 兼松セミナー / 科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差 --- 教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催)
2026 年 3 月 11 日	International Workshop on "Internationalization Issues" (RIEB セミナー / 兼松セミナー / 科研基盤研究(B)「CSR, Premiums and Cross-Border M&A」共催)
2026 年 3 月 22 日	IEFS Japan Fumio Dei Online Meeting 2025 (RIEB セミナー共催)

RIEBセミナー・兼松セミナー
RIEB Seminars, Kanematsu Seminars

経済経営研究所では学内外の教員、大学院生を対象として
RIEB・兼松セミナーを開催している。
※下記のセミナーは、令和7年度で232件報告を行った。

The RIEB provides the lectures and a series of seminars for internal /
external researchers and graduate students in the Kansai area.

RIEBセミナー
RIEB Seminars

年 月 日	論 題	報 告 者
2025.4.8	Terrorist Organization as a Firm and Counter-Terrorism Measures: An Overview	University of South Florida Courtesy Faculty Satya P. DAS
2025.4.9 神戸大学経済経営研究所／Cardiff Business School 主催 “RIEB, Kobe University - Cardiff Business School Joint Symposium on Organization, Employment and Labour Studies”	Current Status and Challenges of Craft Entrepreneurs: A Case Study of Wood Carvers in China	神戸大学大学院経営学研究科 博士前期課程 Yunrun LIN
		神戸大学大学院経営学研究科 特命助教 米田 晃
		神戸大学大学院経営学研究科 教授 宮尾 学
	The Impact of the Japanese Employment System on the Perception of Inclusion of Female Career-Track Employees	大手前大学経営学部 教授 北村 雅昭
		早稲田医学グローバルエデュケーションセンター 教授 森永 雄太
	The Current State of AI Research in Organizational Behavior	グロービス経営大学院 講師 今井 悠資
	The Role of External Factors in Organizational Strategy: An Exploratory Study in HR Consulting	神戸大学大学院経営学研究科 博士後期課程 梅木 隆守
		神戸大学大学院経営学研究科 特命助教 米田 晃
	Japanese Employment Practices in Japanese Manufacturing Firms in India: Results of the 2021 Questionnaire Survey	神戸大学経済経営研究所 教授 佐藤 隆広
2025.4.30	General Scales Unlock AI Evaluation with Explanatory and Predictive Power	Gustavson School of Business, Centre for Asia Pacific Initiatives (CAPI), University of Victoria Associate Professor Takahiro ENDO
		神戸大学経済経営研究所 准教授 後藤 将史
2025.4.30	Pay Disclosure Laws and Employee Salary	Spanish National Research Council Senior Research Scientist Manuel CEBRIAN
2025.5.17 TJAR Workshop主催 “TJAR Research Workshop”	Poland in the EU	Department of Accounting, The Hong Kong University of Science and Technology Assistant Professor Daniel YANG
2025.6.4 神戸大学大学院経済学研究科共催 “Kobe University Workshop: Political and Business Issues of Poland in the EU”	The Marketing of a Nation Brand: Poland's Identity in Transition	Faculty of Management, University of Warsaw Vice-Dean for International Affairs Katarzyna DZIEWANOWSKA
	Hotter Days, Wider Gap: The Distributional Impact of Heat on Student Achievement	Faculty of Management, University of Warsaw Vice-Dean for Student Affairs and Quality of Teaching Monika SKOREK
2025.6.4	Hotter Days, Wider Gap: The Distributional Impact of Heat on Student Achievement	神戸大学経済経営研究所 助教 明坂 弥香
2025.6.22 兼松セミナー／日本経済会計学会／神戸大学大学院経営学研究科共催 「ワークショップ『学際的会計研究へのいざない』」	協力ゲームによる会計制度の公理的分析ー減価償却を題材に	慶應義塾大学商学部 教授 荒田 映子
	テキスト分析及びオンライン実験を用いた会計研究	同志社大学商学部 准教授 廣瀬 喜貴
	行動契約理論的研究によるマネジメント・コントロールの拡張と応用	早稲田大学商学術院 准教授 若林 利明
2025.6.26	Electoral Irregularities in the World's Largest Democracy	Amrul Mody School of Management, Ahmedabad University Associate Professor Sabyasachi DAS
2025.7.10 TJAR Workshop主催、科学研究費補助金：若手研究「アントレプレナーの行動バイアスと企業行動」共催 “TJAR Research Workshop”	Burdening the Young: Life Cycle Effects of Mandatory Disclosure on Investment	Pennsylvania State University Ph.D. Candidate in Finance Jewon SHIN
2025.8.2 神戸大学計算社会科学センター主催、神戸大学工学部／システム情報学部／医学部保健学科／経済学部／みらい開拓人材育成センター共催 「神戸大学公開シンポジウム『研究ってナニ？～私たちのリアルな挑戦～高校生と大学研究者の場合』」	足底メカノレセプターの刺激を目的とするインソールの開発と効果検証	神戸大学附属中等教育学校 小林 晃大
	ワイソフ(Wythoff)のゲームとD.ホフスタッターのG-数列	啓明学院高等学校 小牧 かほり
	ウェアラブルコンピューティングの研究事例 ～身近な困りごとや自分の特技を起点とした挑戦～	神戸大学大学院工学研究科 助教 大西 鮎美
	計算社会科学によるユーザー行動の研究 ～人の行動の隠れたメカニズム解き明かす挑戦～	神戸大学計算社会科学センター 講師 松井 暉

年 月 日	論 題	報 告 者
	より患者に寄り添った看護を実現するための研究 ～ナースコール対応など、看護現場における課題解決への挑戦～	神戸大学大学院保健学研究科 助教 福重 春菜
2025.8.28-29 科研基盤研究(C)「経済グローバル化と所得格差：チリの家計調査データを用いた実証研究」研究会主催、神戸大学経済経営研究所ラテンアメリカ政治経済研究部会共催 “International Symposium: Workshop on Microeconomic Analysis of Poverty, Inequality, and Child Health in Developing Countries”	Early-Life Exposure to Land Reform and Children's Health: Evidence from Land Reform in Cuba	アジア経済研究所地域研究センター 研究員／ 神戸大学大学院経済学研究科博士課程後期課程 橋口 義彦
	Effects of Global Value Chains Position and Participation on Skilled Labor Wage Share in Chile: Evidence from Plant-Level Panel Data	神戸大学経済経営研究所 准教授 村上 善道
	Shocks and the Dynamics of Multi-and Single-Dimensional Poverty and Subjective Well-Being: Evidence from Thailand Vietnam Socio Economic Panel (TVSEP) Data	Department of Economics, University of Manchester Reader in Economics 今井 克
	Gender Wage Gap in Rural Bangladesh: Assessing Sticky Floor or Glass Ceiling Phenomenon and its Determinants	神戸大学経済経営研究所 准教授 村上 善道 Department of Management, University of Dhaka Assistant Professor Yasmin Nur NAHAR
2025.9.4-5 神戸大学社会システムイノベーションセンター主催、神戸大学大学院経営学研究科共催 “Behavioral Accounting Research Workshop”	Keynote Speech	Nanyang Business School, Nanyang Technological University Singapore Professor Hun Tong TAN
	Session 1: Lecture	Nanyang Business School, Nanyang Technological University Singapore Professor Hun Tong TAN
	Session 2: Existing Research Review & Critique	
	Session 3: Existing Research Review & Critique	
	Behavioral Research Presentations	
2025.9.8	Computational Approaches to Dynamic Optimization Problems in Economics	Research School of Economics, Australian National University, Professor John STACHURSKI
2025.9.24 神戸大学社会システムイノベーションセンター共催	令和6年度・環境省ESG地域金融に関するアンケート調査結果について	環境省大臣官房環境経済課環境金融推進室 金融市場企画官 平良 耕作
2025.9.29 受託研究「インドの不動産市場と資産価格に関する総合的研究」共催 “International Symposium on 'Economic Security and Finance in India'”	Industrial Clusters and FDI Spillovers: Evidence from the Indian Automotive Parts Industry	神戸大学大学院経済学研究科 准教授 古田 学
	In Pursuit of Economic Security in India and Strategic Autonomy	Department of Management Studies, Indian Institute of Technology Delhi Assistant Professor Eri IKEDA
	The Emerging Landscape of the Banking Sector and Fintech in India	Department of Management Studies, Indian Institute of Technology Delhi Professor Smita KASHIRAMKA
2025.10.7 六甲フォーラム共催 “International Symposium on Applied Economics”	Consumption Sensitivity to Stimulus Payments and Income Nonfungibility	Academia Sinica Research Fellow Kamhon KAN
	A Guide to Useful Econometrics	Department of Economics, Seoul National University Professor Keunkwan RYU
2025.10.8 六甲フォーラム／科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催 “International Symposium on Geopolitics and Global Value Chain”	The Gains and Losses of Supply Chain Reconstruction: Perspective from the U.S.	Institute of World Economy, Fudan University Professor Changyuan LUO
	Geopolitical Risk and Supply Chain Reallocation: Firm-Level Evidence	Research Institute of Economy, Trade and Industry Senior Fellow / Policy Advisor Hongyong ZHANG
	Dirty Trade War: The Effects of Trade War on Carbon Emissions	School of Economics, Fudan University Professor Haichao FAN
	The Mechanics of Growing and Maintaining a Supplier Base: Evidence from China	Institute of World Economy, Fudan University Assistant Professor Tengyu ZHAO
	Opening Up the Sky: Airline Routes and Firm Exports	School of Economics, Fudan University Professor Zhiyuan LI
2025.10.8 神戸大学金融研究会／神戸大学社会システムイノベーションセンター共催	最近のキャッシュレス決済の状況と政策展開	経済産業省 商務・サービスグループ 商取引・消費経済政策課 課長 乃田 昌幸
2025.10.21 神戸大学経済経営研究所ラテンアメリカ政治経済研究部会共催	Limits and Paradox of TeleSUR: The Media as a Political Agent of Regional (Dis)integration	State University of Rio de Janeiro Assistant Professor Pablo Victor Fontes SANTOS
2025.10.27 神戸大学金融研究会／科研基盤研究(C)「[金利のある世界]の下での金融政策:マクロ時系列と中小企業データによる実証分析」共催 “International Symposium on Monetary and International Economics”	Capturing International Influences in U.S. Monetary Policy through a NLP Approach	SKEMA Business School Professor Laurent FERRARA
	How Do ESG Performance and Awareness Affect Firm Value and Corporate Overinvestment?	慶応義塾大学経済学部 教授 沖本 竜義
2025.10.29 六甲フォーラム／兼松セミナー／科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催 “International Symposium on Global Value Chains and International Finance”	Needle in a Haystack: How Exact-Match Orders Uncover High-frequency Trading Activity	Financial Research Center of Fudan Development Institute, Fudan University Professor Lijian SUN
	Stress Test for Countries during Crisis: A Network Approach	岐阜聖徳学園大学経済情報学部 教授 宮越 龍義
	Atoning through Aid: Switzerland's Foreign Assistance and the Legacy of the Holocaust	Institute of International Economics School of Economics, Nankai University Assistant Professor Wei JIN
	The 'Double Low' Puzzle in the Era of Globalization	Shanghai Cate for Mathematical Sciences, Fudan University Professor Ding QI
	The Rise of Early Civilization: Evidence from Ancient China	Institute for Economic and Social Research, Jinan University Professor Wei SHI

年 月 日	論 題	報 告 者
2025.11.5 神戸大学経済経営研究所金融システム研究部会／神戸大学 社会システムイノベーションセンター共催	中国における上場中小企業の新たな金融化と設備投資	神戸大学経済経営研究所 研究員 楊 子鶴
2025.11.25 神戸大学社会システムイノベーションセンター／TJ A R Research Workshop共催 “KIMAP Research Seminar”	The Role of Big-4 Auditors in Tax Avoidance and Financial Reporting	Department of Accountancy and Finance, University of Auckland Professor David HAY
2025.11.29 “The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW”	Abnormal Audit Fees: Cause of Impaired Audit Quality or Consequence of Unobserved Factors? Evidence from Robust Measures and Causal Analyses	University of Memphis Ph.D. Candidate Eddie HSIAO
	Do Auditors Care About Clients’ Nonpublic Investigation by SEC? (Co-author: Jian Zhou)	University of Hawaii at Manoa Ph.D. Candidate Jaekon JUNG
	Audit Partner Social Media Oversharing and Audit Quality: Evidence from LinkedIn	School of Business and Management, SUNY Brockport Assistant Professor Hoon HA
	The Effect of Labor Market Immobility on the Structure of Syndicated Loans	British University of Vietnam Lecturer Daphne LAU
	COVID-19 Pandemic, Digital Transformation, and Loan Guarantees to Third Parties: Evidence from China (Co-author: Beiru Zhang)	School of Management, Northwestern Polytechnical University Associate Professor Aolin LENG
	Voices of the Public Workforce: Employee Disclosures and Municipal Finance (Co-authors: Shushu Jiang and Zhiming Ma)	Guanghua School of Management, Peking University Ph.D. Candidate Zihan GUO
	Beyond Disclosure: Signaling Corporate Ties on Social Media (Co-authors: Sean Cao, Lijun Lei, and Susan Shu)	Boston College Ph.D. Candidate Enshuai YU
	Commercial Reform and Corporate Investment Efficiency: The Roles of Governmental Administrative Efficiency, Information Transparency, and Regulatory Oversight (Co-authors: Guanming He, Yuhang Liu, and Zhanqiang Zhou)	Peking University Lecturer Ling YU
	Visualizing Earnings to Predict Post-Earnings Announcement Drift: A Deep Learning Approach (Co-authors: Jon A. Garfinkel and Paul Hribar)	College of Management, National Taiwan University Assistant Professor Lawrence HSIAO
	Identifying Financial Statement Frauds via Machine Learning: A Comparative Analysis Based on Chinese Listed Companies (Co- author: Yue Chen)	Durham University Business School Professor Guanming HE
	Accountability and Corporate Investment Efficiency: A Holistic Analysis of Investments by State-owned Enterprises in China (Co- authors: Guanming He and Zhanqiang Zhou)	School of Economics, Central University of Finance and Economics Ph.D. Candidate Yuhang LIU
	The Carrot or the Stick? How Performance-Based Environmental Regulations Affect Corporate Tax Planning (Co-author: Yanfei Wu)	Central University of Finance and Economics Associate Professor Kai WU
	DLT Meets ESG: Does Blockchain Spur Sustainability Outcomes?	Institute for Financial and Accounting Studies, Xiamen University Assistant Professor Zhige YU
	Shield or Shackle? Reassessing Anti-Takeover Provisions Through the Lens of Corporate Social Responsibility (Co-authors: Guanming He and Mingliang Xu)	University of Exeter Business School Lecturer Zhichao LI
	Common Lender Monitoring and Supply Contract Design	Hong Kong University of Science and Technology Ph.D. Candidate Ting DAI
	Quiet Investment: Overconfident CEOs and Capex Guidance (Co- author: Il Sun Yoo)	The Shidler College of Business, The University of Hawai'i at Manoa Assistant Professor Abhishek RAMCHANDANI
	Competition Laws and Firms' Asymmetric Cost Behaviour: Evidence from Cross-Country Analysis (Co-authors: Cephas Simon-Peter Dak- Adzaklo and Lambert Kofi Osei)	Department of Accountancy, Lingnan University Research Assistant Professor Hau Yi Tracy YEUNG
	Economic Consequences and Welfare Implications of Mandatory Clawback Mechanisms	Department of Business Administration, National Chung Cheng University Associate Professor Hao-Chang SUNG
	Public Firms' Reporting and Private Firms' Access to Trade Credit Market	The School of Management, University of Science and Technology of China Assistant Professor Alex Xiong LI
	No Guarantees, No Gains? Rethinking the Relation Between Non- Personal Guarantees and Bank Profitability (Co-author: Yuto Yoshinaga)	Graduate School of Economics and Management, Tohoku University Professor Kanjiro ONISHI
	The Effect of Margin Trading on the Earnings Quality and Its Determinants: Evidence from the Chinese A-Shares Market	Graduate School of Business Administration, Kobe University Ph.D. Candidate Yuqi WANG
	Corporate Governance in Global Supply Chains: Evidence from Gender Quotas (Co-authors: Min Chen and Li Huang)	Department of Accounting, National University of Singapore Assistant Professor Mengqiao DU
	The Unintended Consequences of the TCJA on Bank Transparency (Co-authors: Jeffrey Ng and Linzhi Huang)	Department of Accountancy, Economics, and Finance, Hong Kong Baptist University Associate Professor Yanju LIU
	Can Monthly Sales Reporting Help to Detect Quarterly Earnings Management?	Department of Accounting, National Taichung University of Science and Technology Associate Professor Hsueh-Tien LU
	Navigating the TCJA: The Unintended Impact of the FDII Deduction on U.S. Firms' International Trade Patterns	HKU Business School, The University of Hong Kong Associate Professor Travis CHOW
	Decipher Market Responses to Climate TRACE Emission Data Release	Korea University Business School Assistant Professor Minjae KOO
	Vocal Persuasion in Corporate Disclosure (Co-author: Doron Reichmann)	Smith School of Business, Queen's University Assistant Professor Blake STEEHOVEN
	Do Investors Understand the Digital Economy? Mobile Apps, Firm Disclosure, and Stock Returns (Co-authors: Shuping Chen and Yukun Liu)	Haas School of Business, University of California Berkeley Assistant Professor Xi WU

年 月 日	論 題	報 告 者
	Can Artificial Intelligence Help Fight Climate Change? (Co-authors: Sheng-Syan Chen and Ya-Shing Chen)	Department of Finance, National Central University Associate Professor Shu-Cing PENG
	The Information Content of Tone Dispersion: Evidence from Earnings Conference Call Q&As (Co-authors: Jyun-Ying Fu, Alan Huang, Russel Wermers, and Jingyu Zhang)	Department of Finance, Accounting and Economics, University of Nottingham Associate Professor Yuxin ZHANG
	Social Media Network Structure and Stock Market Reactions to Buy Recommendations Issued by Social Media Analysts	College of Business, Shanghai University of Finance and Economics Assistant Professor Changyi CHEN
	Human Capital Disclosure in Corporate Earnings Call (Co-authors: Rui Shen and Y. Julia Yu)	School of Management and Economics, The Chinese University of Hong Kong, Shenzhen Ph.D. Candidate Lu ZHOU
	Accounting Expertise in Healthcare (Co-authors: Shushu Jiang and Michael Shen)	Antai College of Economics & Management, Shanghai Jiao Tong University Ph.D. Candidate Jianing JIANG
	Persistence of Asset Impairment Losses and Its Predictability of Future Operating Performance (Co-authors: Hyungjin Cho and Haewon Moon)	Korea Accounting Research Institute, Korea Accounting Institute Assistant Technical Manager Batjargal BOLOR-ERDENE
	Unravel Unraveling (Co-author: Qi Zhang)	Nanyang Business School, Nanyang Technological University Singapore Assistant Professor Xiang ZHENG
	CEO-Employee Political Alignment and Financial Reporting Outcomes	Department of Accountancy, City University of Hong Kong Assistant Professor Sang Woo SOHN
	How Do Firms Respond to Open Government Data? Evidence from Corporate Tax Avoidance in China (Co-author: Raymond Man Kong Wong)	Department of Accountancy, City University of Hong Kong Ph.D. Candidate Yan WANG
	Mandatory Pay Disclosure and Corporate Human Capital Investment (Co-authors: Yifei Lu, Xingyu Shen, and P. Eric Yeung)	HKU Business School, The University of Hong Kong Assistant Professor Xixi XIAO
	Rent-Seeking through Bad Mouthing: Employees' Strategic Workplace Disclosure before Stock Option Grants (Co-authors: Yangyang Chen, Yongkang Li, and Jeffrey Pittman)	Institute for Financial and Accounting Studies, Xiamen University Assistant Professor Junqi LIU
	Within-Audit Firm Monitoring and Audit Quality: The Effect of Engagement Quality Reviews on Audit Adjustments	College of Business, Korea University Professor Gil S. BAE
	Institutional Design, Outside Director Effectiveness, and Stock Price Crash Risk: Evidence from Japan's 2015 Hybrid Board Reforms	Kyoto University Ph.D. Candidate Baiqiao YIN
	MiFID II and Voluntary Disclosure: Evidence from New Data (Co-authors: Rui Shen and Y. Julia Yu)	School of Management and Economics, Chinese University of Hong Kong, Shenzhen Ph.D. Candidate Yunyang GU
	Institutional Design, Outside Director Effectiveness, and Stock Price Crash Risk: Evidence from Japan's 2015 Hybrid Board Reforms	Mitch Daniels School of Business, Purdue University Assistant Professor Jun OH
	Market Reaction to Analysts' Scenario-Based Valuation Forecasts: Large Sample Evidence (Co-authors: K.R. Subramanyam and Peeyush Taori)	HKU Business School, The University of Hong Kong Ph.D. Candidate Yuqi SUN
	Supplier Performance and CEO Compensation Contracts: Theory and Evidence (Co-authors: Zhe Guo and Meng Yan)	McCombs School of Business, University of Texas at Austin Associate Professor Ronghuo ZHENG
	Monitoring or Collusion? Common Institutional Ownership and the Accuracy of Management Earnings Forecasts in Japan	Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University Assistant Professor Wenjun KUANG
2025.11.30 神戸大学計算社会科学研究所センター主催 「陰謀論とメディア報道」	【基調講演】 日本における陰謀論の蔓延と課題	大阪経済大学情報社会学部 准教授 秦 正樹
2025.12.6 受託研究「インドの不動産市場と資産価格に関する総合的研究」／神戸大学社会システムイノベーションセンター共催、白桃書房／ミネルヴァ書房後援 「RIEBセミナー「経済学とインド経済研究」」	現実と研究のあいだ：インド経済をどう捉えるか	日本経済研究センター 主任研究員 山田 剛
	Revisiting the Wage Effect of Labor Unions: Theory and Evidence from Japan	兵庫県立大学大学院社会科学研究所 博士後期課程 中野 美栄
	Impressionable-Year War Exposure and the Formation of Beliefs and Preferences: Evidence from the War-Affected Regions in Sri Lanka	神戸大学経済経営研究所 学術研究員 Dilnafis GHAYRAT
	総括コメント①	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 客員教授 脇村 孝平
	総括コメント②	専修大学経済学部 教授 内川 秀二
2025.12.8 神戸大学計算社会科学研究所センター主催 RIEBセミナー共催 “International Workshop on Conspiracy Theory and Misinformation”	Uncovering Knowledge Production Modes: Geopolitical Biases in Wikipedia's Fundamental Data	神戸大学計算社会科学研究所センター 講師 松井 暉
	The Micro- and Macro-Level Dynamics of Misinformation: A Game-Theoretic Approach	一橋大学大学院経済学研究科 准教授 岸下 大樹
	From Social Bots to Generative Agents: Modeling & Detecting Influence Operations in the Age of AI	USC Viterbi School of Engineering, University of Southern California Research Assistant Professor Luca LUCERI
2025.12.19 六甲フォーラム／兼松セミナー／科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催 “International Symposium on Trade and Employment”	Unemployment and Referral Hiring	甲南大学経済学部 講師 萩巣 嘉高
	Who Takes Responsibility and Preventive Action?	大阪大学社会経済研究所 特任研究員 山縣 昂平

年 月 日	論 題	報 告 者
	Green Consumption and Corporate Environmental Responsibility in North-South Trade	一橋大学社会科学高等研究院 特任助教 Haitao CHENG
	Reverse Selection in Asymmetric Trade with Heterogeneous Firms	横浜国立大学大学院国際社会科学研究院 准教授 Yuting CHEN
2025.12.20 神戸大学金融研究会 / 神戸大学社会システムイノベーションセンター共催	An Analysis of the New Zealand Earthquake Insurance Scheme	Faculty of Law, University of Auckland Associate Professor Rohan HAVELOCK
2025.12.20 神戸大学計算社会科学センター主催 科研基盤研究(S)「包括的な金融・財政政策のリスクマネジメント：金融危機から国際関係・災害リスクまで」/ 科研基盤研究(C)「『金利のある世界』の下での金融政策: マクロ時系列と中小企業データによる実証分析」共催 “CCSS Workshop on Computational Social Science: Simulation + Data Science + Networks”	Introduction “Kobe University and Center for Computational Social Science”	神戸大学計算社会科学センター 教授 柴本 昌彦
	Contingent Rationality: A New Behavioral Foundations for Macroeconomic Models	Department of Economics and Management, University of Florence Associate Professor Corrado Di GUILMI
	False Leaders and Other Disruptions to a Leader’s Influence	UTS Business School, Economics Discipline Group Associate Professor David GOLDBAUM
	Topological Data Analysis of Japanese Stock Market	兵庫県立大学大学院情報科学研究科 教授 藤原 義久
	Assessing the Impact of Human Mobility on Retail Performance during the COVID-19 Outbreak in Japan	経済産業研究所 上席研究員/ 神戸大学経済経営研究所 准教授 近藤 恵介
	Global Patterns of Knowledge: Language, Genre, and the Geography of Knowledge	神戸大学計算社会科学センター 講師 松井 暉
	Semiconjugate Equilibria	Research School of Economics, Australian National University Professor John STACHURSKI
	Dynamic Programming: From Local Optimality to Global Optimality	Research School of Economics, Australian National University Ph.D. Candidate Humphrey YANG
2025.12.26 神戸大学計算社会科学センター/ 科研基盤研究(S) #20H05633/ 科研基盤研究(B) #23K22099/ 科研基盤研究(B) #25K00621/ 科研若手研究#24K16333 共催 “CCSS Workshop on Computational Social Science: Methods and Applications”	Friendly Rival Solutions to the Iterated Prisoner’s Dilemma	理化学研究所 数理創造研究センター チームディレクター 村瀬 洋介
	A Mechanistic Model of Gossip, Reputation, and Cooperation	Department of Biology, University of Pennsylvania JSMF Postdoctoral Fellow Mari KAWAKATSU
	Geospatial Analysis of Toponyms in Geotagged Social Media Posts	Department of Computer Science, Aalto University Research Fellow Takayuki HIRAOA
	Decision Intelligence of LLMs	Shanghai Artificial Intelligence Laboratory Researcher Shuyue HU
	Trusting LLMs in Social Science: Toward Interpretable Approaches for Economic Analysis	Department of Computer Science, Aalto University Professor Petter HOLME
	Designing Safe AI-Social Systems	School of Public Policy and Management, Korea Development Institute Assistant Professor Jaehyuk PARK
	Designing Safe AI-Social Systems	Department of Computer Science, University of Southern California Professor Emilio FERRARA
2026.1.15 神戸大学金融研究会/ KIMAPセミナー共催	Lending Channels and Firm Growth without Bank Branches: Evidence from Italy (Co-authors: C. Giradone and V. Venturerlli)	Department of Law, “Cesare Beccaria”, Università di Milano Professor Paola BRIGHI
2026.1.15 第638回神戸大学金融研究会 神戸大学社会システムイノベーションセンター/ RIEBセミナー共催	我が国のキャッシュレス決済の動向と課題	株式会社日本決済情報センター 代表取締役社長 佐藤 宣之
		株式会社日本決済情報センター 取締役企画部長 佐々木 正人
2026.1.22 神戸大学経済経営研究所ラテンアメリカ政治経済研究部会/ 科研基盤研究(C)「経済グローバル化と所得格差：チリの家計調査データを用いた実証研究」共催	Do Conditional Cash Transfers Improve Education and Labour Market Outcomes in the Long Run?	Department of Economics, University of Manchester Reader in Economics 今井 克
2026.2.6 兼松セミナー/ 神戸大学経済経営研究所金融システム研究部会共催	金融機関による事業性評価と企業支援に関する企業の認識—2025年「金融機関による企業支援と事業性評価の深化に関する企業意識調査」の結果概要—	神戸大学経済経営研究所 教授 家森 信善
		長野県立大学グローバルマネジメント学部 教授 永田 邦和
2026.2.26 神戸大学計算社会科学センター主催、Informatics Institute, University of Amsterdam/ RIKEN/ 科研基盤研究(S) #20H05633/ 科研基盤研究(C) #25K05186 共催 “The 3rd Joint CCSS-UvA Workshop on Computational Social Science and Intelligent Systems, Amsterdam 2025 ”	Fairness Dynamics in Digital Economy Platforms with Biased Ratings	Informatic Institute, University of Amsterdam Ph.D. Candidate Martin SMIT
	The Potential of Historical Data: Insights from Early Modern Japan	神戸大学経済経営研究所 准教授 高槻 泰郎
	Contingent Rationality: A New Behavioral Foundations for Macroeconomic Models	神戸大学計算社会科学センター 教授 上東 貴志
	Fast Coupling in Symptom Networks Under Context Dynamics	Informatic Institute, University of Amsterdam Ph.D. Candidate Kyuri PARK
	Generating Representative Social Networks for Modelling Social Tipping Points Based on Aggregated Data	Informatic Institute, University of Amsterdam Ph.D. Candidate Kamiel GULPEN
	Cooperation on Networks in Large Language Models	理化学研究所 研究員 Ivan ROMIC
	The Challenge of Realistic Personas in Social Network Simulations with LLMs	Informatic Institute, University of Amsterdam Ph.D. Candidate Dimitris MICHAILIDIS
	Is Extreme Weather a Catalyst for Climate Consensus?	Faculty of Economics and Business, University of Amsterdam Ph.D. Candidate Martina MAGLICIC

年 月 日	論 題	報 告 者
	From Awareness to Implementation Regarding Decarbonization Management in the Small Business Sector: The Role of Financial Intermediaries	神戸大学大学院経済学研究科 博士後期課程 竹口 世那
	Developing Data-Driven Support Systems for Small and Medium-Sized Enterprises	神戸大学計算社会科学研究センター 教授 柴本 昌彦
2026.2.27 六甲フォーラム／兼松セミナー／科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催 “International Symposium on Robots, Trade and Innovation”	Pro-Manufacturing Land Policies of Competing Local Governments: A Quantitative Analysis of China	Antai College of Economics and Management, Shanghai Jiaotong University Assistant Professor Yuta SUZUKI
	Create or Procure: Trade Induced Shifts in Firms' Innovation Behavior	東京大学公共政策大学院 講師 Qianxue ZHANG
	How China's Land Policy Distorts Trade Openness	神戸大学経済経営研究所 教授 趙 来勲
	Certain Costs with Uncertain Tariffs	アジア経済研究所 研究員 渡部 雄太
	Minimum Wage, Workforce Composition and Robot Adoption	Duke Kunshan University Associate Professor Liuchun DENG
2026.3.9 科研基盤研究(C)「経済グローバル化と所得格差：チリの家計調査データを用いた実証研究」／兼松セミナー共催	Overseas Expansion of Japanese Firms and Domestic Women's Active Engagement	法政大学経済学部国際経済学科 教授 倪 彬
2026.3.11 兼松セミナー／科研基盤研究(B)「CSR, Premiums and Cross-Border M&A」共催 “International Workshop on ‘Internationalization Issues’”	Reasons for Winery Increase in Nagano and their Significance	長野県立大学グローバルマネジメント学部 教授 宮下 清
	An Exploratory Study on the Characteristics of Japanese M&A Negotiation Teams	東京国際大学国際戦略研究所 助教 Kevin MASSMANN
	Big in Japan? Recruitment and training strategies of German companies in Japan	Faculty of Management, Economics, and Social Sciences, University of Cologne Professor Matthias PILZ
2026.3.13 神戸大学経済経営研究所金融システム研究部会共催	地域信組の経営特性に関する再考	立命館大学経済学部 教授 播磨谷 浩三
	地資産価格と町村自治体再編に関するマクロ経済分析	日本大学経済学部 教授 得田 雅章
	地域銀行の自社株買い行動	釧路公立大学経済学部 教授 尾崎 泰文
	環境関連情報開示が銀行の株主資本コストに与える影響	駿河台大学経済経営学部 講師 山田 佳美
	地域銀行の役員株式割当の決定要因	高崎経済大学経済学部 教授 森 祐司
2026.3.17 基盤研究(C)「インド鉄鋼企業経営の研究ーデータベースの構築と多面的分析」／基盤研究(C)「インドにおける内部労働市場の発達：ミクロデータとフィールド調査を利用して」／基盤研究(C)「新興国企業の競争優位の構築とメタナショナル経営:インド製薬企業を中心に」共催	インド鉄鋼企業における雇用と労働者の状態について	神戸大学経済経営研究所 教授 石上 悦朗
	データベースProwessを活用したインド鉄鋼企業の運転資本サイクル分析	神奈川大学経済学部 准教授 井上 修
	インド鉄鋼産業における企業行動と生産性:財務データベースProwessの企業パネルデータを利用して	神戸大学経済経営研究所 教授 佐藤 隆広
2026.3.18 TJAR Research Workshop共催 “KIMAP Research Seminar”	Do Voters Inform Managers' Capital Allocation Decisions?	School of Business, University of Connecticut Associate Professor Vishal BALORIA
2026.3.20 神戸大学金融研究会／日本金融学会中央銀行部会／科研基盤研究(S)「包括的な金融・財政政策のリスクマネジメント：金融危機から国際関係・災害リスクまで」共催	The Mechanism of Money Market Rate Determination under Interest on Reserves	神戸大学大学院経済学研究科 博士前期課程 大鼓 隼登
	Dynamic Causal Effects of Negative Interest Rate Policy on Banks' Balance Sheets: A Local Projection DiD Approach	神戸大学大学院経済学研究科 博士前期課程 中島 怜大
	Monetary Policy and Mortgage Choice	日本銀行金融研究所 シニアエコノミスト／金融研究所・経済ファイナンス研究課・経済研究グループ長 高橋 耕史
2026.3.22 “IEFS Japan Fumio Dei Online Meeting 2025”	Trade, Research Productivity, and Growth: A Dynamic General Equilibrium Approach	Department of Economics, Pennsylvania State University Ph.D. Candidate Yaming CHANG
	Gains from Trade with Footloose R&D	Graduate School of Economics, The University of Tokyo Ph.D. Candidate Taichi UEZONO
	The Impact of Small Class Policies: A Quantitative Analysis of Economic Growth and Income Inequality	神戸大学大学院経済学研究科 博士後期課程 阿 如漢
	Trade Liberalization and Firm Entry in a Small Open Economy with Heterogeneous Firms	名古屋大学大学院経済学研究科 博士後期課程 曲 金碩
	The Impact of Global Sanctions on Foreign Direct Investment: A Staggered Difference-in-Differences Approach	京都大学 博士後期課程 Shigenobu KAWAGUCHI
	Certification and Price Premiums? Evidence from Coffee Auction Data in Kenya	東洋大学 博士前期課程 David Kariuki KAMAU
	Do Environmental Provisions in Trade Agreements Promote Green Technology Spillovers?	Graduate School of Economics, Kyoto University Ph.D. Candidate Yeonju JANG
	量的緩和政策の対外投資を通じた波及経路	神戸大学経済学研究科 博士前期課程 米田 陽向

年 月 日	論 題	報 告 者
	Commodity Price Shocks in Commodity-Exporting Emerging Economies and Optimal Monetary Policy	早稲田大学経済学研究科 博士後期課程 村上 勇氣
	【Keynote Speech】 Local Content Requirements and the Boundary of Knowledge Spillovers	京都大学大学院経済学研究科 教授 Alireza Jay NAGHAVI
2026.3.26 六甲フォーラム／神戸大学社会システムイノベーションセンター／受託研究「インドの不動産市場と資産価格に関する総合的研究」／兼松セミナー共催 「RIEBセミナー『国際経済と貿易政策：多角的な視点から』」	Trade Liberalization, Environmental Regulation, and Welfare: A Model with Heterogeneous Firms and Fair Wages	神戸大学経済経営研究所 学術研究員 高田 彩夏
	The Effect of Trade Liberalization on Multinational Production	神戸大学大学院経済学研究科 講師 小澤 駿弥
	The European Commission's Internal and External Strategies in International Trade Negotiations	神戸大学大学院教育推進機構 特命助教 西川 太郎
	Location Choices of Japanese Multinational Enterprises	金沢大学人間社会研究域国際学系 教授 加藤 篤行

兼松セミナー Kanematsu Seminars

年 月 日	論 題	報 告 者
2025.4.12 神戸大学金融研究会共催	地域金融機関のソーシャルバンキングの取り組みについて	合同会社めぐる 代表 木村 真樹
2025.5.14 神戸大学金融研究会／神戸大学社会システムイノベーションセンター共催	消費活動指数とオルタナティブデータの利活用	日本銀行調査統計局 経済調査課長 須谷 智広
2025.5.16 神戸大学金融研究会／日本金融学会国際金融部会関西／ 神戸大学経済経営研究所国際金融研究部会共催	アフリカ諸国の景気循環の特徴:マクロ時系列データに基づく分析	神戸大学大学院経済学研究科 博士後期課程 福井 裕貴
	Tracing the Impact of MMF Liquidity Shocks: Evidence from the COVID-19 Market Turmoil	立教大学経済学部 准教授 山本 周吾
2025.5.22	Unintended Consequences of Affirmative Action in Higher Education: Evidence from India	一橋大学大学院経済学研究科 博士後期課程 Mengying PENG
	Supply Chains and FTAs	金沢大学人間社会研究域国際学類 教授 加藤 篤行
2025.6.2 兼松フェローシップセミナー	Conformity and Leadership in Organizations	Columbia Business School, Columbia University Ph.D. Candidate 松野 舜介
	Bilateral Bargaining with a Biased Intermediary	大阪大学社会経済研究所 特任研究員 山口 雄介
	Targeted Pricing and Vertical Structure	神戸大学大学院経済学研究科 博士課程後期課程 増山 亮
	Heterogeneous Effectiveness of Education Policies by Gender and Culture	University College London Ph.D. Candidate 藤崎 航太郎
	Assist-Proofness	慶應義塾大学大学院経済学研究科 博士後期課程 土井 涼雅
	Poverty Trap and Family Bargaining: Theory and Evidence of Multiple Steady-States without Non-Concave Production	京都大学大学院経済学研究科 博士課程後期課程 上野 洋太郎
	Does the Timing of Productivity Shocks in Childhood Affect Educational Attainment?	Cornell University Ph.D. Candidate 則友 雄磨
2025.6.22 RIEBセミナー／日本経済会計学会／神戸大学大学院経営学研究科共催 「ワークショップ『学際的会計研究へのいざない』」	協力ゲームによる会計制度の公理的分析－減価償却を題材に	慶應義塾大学商学部 教授 荒田 映子
	テキスト分析及びオンライン実験を用いた会計研究	同志社大学商学部 准教授 廣瀬 喜貴
	行動契約理論的研究によるマネジメント・コントロールの拡張と応用	早稲田大学商学術院 准教授 若林 利明
2025.7.28	Econometrics of Incomplete Models	Department of Economics, Boston University Associate Professor 海道 宏明
2025.10.29 RIEBセミナー／六甲フォーラム／科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差...教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催 “International Symposium on Global Value Chains and International Finance”	Needle in a Haystack: How Exact-Match Orders Uncover High-Frequency Trading Activity	Financial Research Center of Fudan Development Institute, Fudan University Professor Lijian SUN
	Stress Test for Countries During Crisis: A Network Approach	岐阜聖徳学園大学経済情報学部 教授 宮越 龍義
	Atoning through Aid: Switzerland's Foreign Assistance and the Legacy of the Holocaust	Institute of International Economics School of Economics, Nankai University Assistant Professor Wei JIN
	The 'Double Low' Puzzle in the Era of Globalization	Shanghai Center for Mathematical Sciences, Fudan University Professor Ding QI
	The Rise of Early Civilization: Evidence from Ancient China	Institute for Economic and Social Research, Jinan University Professor Wei SHI

年 月 日	論 題	報 告 者
2025.10.30	Task Content and Gender Wage Gap in Japan: Evidence from Worker-Level Task Data	大阪経済大学情報社会学部 准教授 野村 友和
2025.12.19 RIEBセミナー／六甲フォーラム／科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催 “International Symposium on Trade and Employment”	Unemployment and Referral Hiring	甲南大学経済学部 講師 萩原 嘉高
	Who Takes Responsibility and Preventive Action? Centralized vs. Decentralized Risk Management in an Organization with Heterogeneous Agents	大阪大学社会経済研究所 特任研究員 山縣 昂平
	Green Consumption and Corporate Environmental Responsibility in North-South Trade	一橋大学社会科学高等研究院 特任助教 Haitao CHENG
	Reverse Selection in Asymmetric Trade with Heterogeneous Firms	横浜国立大学大学院国際社会科学研究院 准教授 Yuting CHEN
2026.2.6 RIEBセミナー／神戸大学経済経営研究所金融システム研究部会共催	金融機関による事業性評価と企業支援に関する企業の認識—2025年「金融機関による企業支援と事業性評価の深化に関する企業意識調査」の結果概要—	神戸大学経済経営研究所 教授 家森 信善
		長野県立大学グローバルマネジメント学部 教授 永田 邦和
2026.2.27 RIEBセミナー／六甲フォーラム／科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催 “International Symposium on Robots, Trade and Innovation”	Pro-Manufacturing Land Policies of Competing Local Governments: A Quantitative Analysis of China	Antai College of Economics and Management, Shanghai Jiaotong University Assistant Professor Yuta SUZUKI
	Create or Procure: Trade Induced Shifts in Firms' Innovation Behavior	東京大学公共政策大学院 講師 Qianxue ZHANG
	How China's Land Policy Distorts Trade Openness	神戸大学経済経営研究所 教授 趙 来勲
	Certain Costs with Uncertain Tariffs	アジア経済研究所 研究員 渡部 雄太
	Minimum Wage, Workforce Composition and Robot Adoption	Duke Kunshan University Associate Professor Liuchun DENG
2026.3.9 RIEBセミナー／兼科研基盤研究(C)「経済グローバル化と所得格差：チリの家計調査データを用いた実証研究」共催	Overseas Expansion of Japanese Firms and Domestic Women's Active Engagement	法政大学経済学部国際経済学科 教授 倪 彬
2026.3.11 RIEBセミナー／科研基盤研究(B)「CSR, Premiums and Cross-Border M&A」共催 “International Workshop on 'Internationalization Issues'”	Reasons for Winery Increase in Nagano and their Significance	長野県立大学グローバルマネジメント学部 教授 宮下 清
	An Exploratory Study on the Characteristics of Japanese M&A Negotiation Teams	東京国際大学国際戦略研究所 助教 Kevin MASSMANN
	Big in Japan? Recruitment and training strategies of German companies in Japan	University of Cologne Professor Matthias PILZ
2026.3.26 六甲フォーラム／神戸大学社会システムイノベーションセンター／受託研究「インドの不動産市場と資産価格に関する総合的研究」共催 「RIEBセミナー「国際経済と貿易政策：多角的な視点から」」	Trade Liberalization, Environmental Regulation, and Welfare: A Model with Heterogeneous Firms and Fair Wages	神戸大学経済経営研究所 学術研究員 高田 彩夏
	The Effect of Trade Liberalization on Multinational Production	神戸大学大学院経済学研究科 講師 小澤 駿弥
	The European Commission's Internal and External Strategies in International Trade Negotiations	神戸大学大学院教育推進機構 特命助教 西川 太郎
	Location Choices of Japanese Multinational Enterprises	金沢大学人間社会研究域国際学系 教授 加藤 篤行



2025.9.19 開催 漢陽大学校経済金融大学・経済研究所
神戸大学経済経営研究所・大学院経済学研究科
南洋理工大学経済学部 第11回 共同研究発表会
“2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance”

学術講演会等 Joint Public Seminars

神戸商工会議所との神戸経済経営フォーラムと産学連携ゼミナール Kobe Forum in Business and Economics & Industry-Academia Joint Seminars, with Kobe Chamber of Commerce and Industry

経済経営研究所は昭和32(1957)年から毎年1回神戸商工会議所と共催で、地域の経営者等を対象とした学術講演会・神戸経済経営フォーラムを開催している。平成16(2004)年からは産学連携ゼミナールも開講している。

令和7(2025)年度は、松尾美和教授によるフォーラム(「神戸空港の国際化と三宮再開発から考える神戸の再生戦略」)を開催し、多くの企業経営者が講演を聴講した。

The Institute, jointly with the Kobe Chamber of Commerce and Industry, has held the Forum since 1957 in order to contribute to the local industry-academia alliance. Since 2004, the Joint Seminars have been also held.

In 2025, Kobe Forum in Business and Economics was held in person.

Professor Miwa Matsuo gave a lecture on the topic of "Kobe's Revitalization Strategy: Insights from the Internationalization of Kobe Airport and the Sannomiya Redevelopment" which was attended by a number of business owners.



兼松賞 Kanematsu Prize

平成5(1993)年、当研究所及び兼松株式会社の協力の下、公益財団法人兼松貿易研究基金は委員会を設置し、兼松フェローシップを設立した。本フェローシップの目的は、経済学・経営学・会計学の分野で優秀な論文を執筆した大学院生に奨学金を授与するものである。令和7(2025)年は応募論文が33編、うち入賞は経済部門5編となっている。

※平成5年(1993年)度から募集していた「兼松フェローシップ」の名称を、平成30年度より「兼松賞」に変更した。

In 1993, the Kanematsu Foundation for the Research of Foreign Trade established the Kanematsu Fellowship by setting up a committee with the cooperation of the Institute and Kanematsu Corporation. The purpose of this fellowship is to provide scholarships to graduate students who have written high-quality papers in Economics, Managements, or Accounting. In 2025, thirty-three graduate students applied and five received the fellowship.

*The name of "Kanematsu Fellowship", which was started from FY1993, was changed to "Kanematsu Prize" from FY2018



表彰式・奨励金贈呈式の様子
(左から新比恵氏、長坂氏、熊埜御堂氏、岡本氏、常氏)

2026年6月1日(月)(表彰式及びセミナー発表) Awarding ceremony and presenting seminar

【入賞論文】

Experience Premium in Consumer Search: Evidence from Drivers' Refueling Behavior
新比恵 理志(ツールーズ経済学校博士後期課程2年)

Identifying Macro Shocks from Micro Evidence: A Mixed Autoregressive Approach
長坂 直哉(インディアナ大学経済学部博士課程)

Exchange Rate Appreciation and Structural Adjustment: Evidence from the Plaza Accord
熊埜御堂 央(Munich Graduate School of Economics, Ludwig Maximilian University of Munich PhD student)

On Extrapolation of Treatment Effects in Multiple-Cutoff Regression Discontinuity Designs
岡本 優太(一橋大学大学院経済学研究科 講師)

Trade, Research Productivity, and Growth: A Dynamic General Equilibrium Approach
常 雅銘(Ludwig-Maximilians-Universität München Assistant Professor)



兼松記念館正面玄関にて

公開シンポジウム Public Symposium

本研究所は、一般聴衆を対象とした公開講座も開催している。令和7年度には下記のシンポジウムを主催した。学外の有識者と当研究所教員による講演とシンポジウムで構成し、多角的に幅広い層に向けて開催している。

The Institute organizes public lectures and symposia on topics of interest for the general audience. In 2025, we held 2 symposia, detailed as below, which were attended by many people. The events received positive feedback and were considered a great success.

■2025年7月15日(火)

「共創するESG地域金融 - 信用金庫の連携による実践知の共有」

(主催)神戸大学経済経営研究所、尼崎信用金庫、神戸大学社会システムイノベーションセンター

(後援)アジア太平洋研究所、尼崎市、尼崎商工会議所、大阪銀行協会、近畿経済産業局、近畿財務局、近畿地方環境事務所、神戸商工会議所、信金中央金庫、兵庫県、兵庫県信用保証協会

■2025年10月31日(金)

「持続可能な地域経済社会に向けて - 経営者保証に依存しない融資慣行の実現」

(主催)神戸大学経済経営研究所 地域共創研究推進センター、神戸大学社会システムイノベーションセンター

受託研究・共同研究

CONTRACT RESEARCH・JOINT RESEARCH CONTRACT

研究種別	研究代表者等	研究題目	相手先機関名	研究期間
共同研究	江夏幾多郎	タレントマネジメントが事業貢献するメカニズムに関する調査研究	株式会社SmartHR	2025/8/1 ~ 2026/9/30
共同研究	佐藤 隆広	インドにおける消費者動向調査	本田技研工業株式会社	2025/5/16 ~ 2026/3/31
共同研究	西谷 公孝	再生材に対する消費者意識とBtoB企業の価値創造に関する社会科学的な総合研究	株式会社ダイセル	2023/4/1 ~ 2026/3/31
共同研究	家森 信善	ポストコロナにおける地域の持続的成長に向けた信用保証制度の役割	兵庫県信用保証協会	2022/4/1 ~ 2026/3/31
共同研究	家森 信善	ESG要素を考慮した事業性評価の深化を通じた地域における事業者支援体制構築の推進	尼崎信用金庫	2022/4/1 ~ 2026/3/31
共同研究	家森 信善	ポストコロナの出口戦略と資本性ローンを活用した地域企業の事業承継支援	株式会社エフアンドエム	2022/4/1 ~ 2026/3/31
共同研究	家森 信善	兵庫県の中小企業振興施策について	兵庫県産業労働部	2022/4/1 ~ 2026/3/31
共同研究	家森 信善	近畿地域での中小企業支援についての共同研究会の実施	経済産業省近畿経済産業局	2023/4/1 ~ 2026/3/31
共同研究	家森 信善	信用金庫取引先(中小企業)における脱炭素の取り組み	信金中央金庫	2025/8/1 ~ 2026/7/31
共同研究	家森 信善	金融リテラシーアセスメント企画開発支援	株式会社日経リサーチ	2024/9/1 ~ 2025/8/31
共同研究	家森 信善	大規模災害に伴う中小企業への影響および対策検討	大同生命保険株式会社	2025/4/17 ~ 2026/3/31
共同研究	柴本 昌彦	中小企業の経営実態に係る調査・研究	大同生命保険株式会社	2025/4/1 ~ 2026/3/31
受託研究	佐藤 隆広	インドの不動産市場と資産価格に関する総合的研究	アズカルアセットマネジメント株式会社	2024/4/1 ~ 2027/3/31
受託研究	松尾 美和	空飛ぶクルマのある「みなとまち神戸」の未来	兼松株式会社	2026/3/3 ~ 2026/3/27
受託研究	家森 信善	信用金庫による中小企業支援のあり方	一般社団法人東海地区信用金庫協会	2024/7/1 ~ 2025/9/30
受託研究	家森 信善	地域金融機関と税理士との連携による中小企業経営支援のあり方	TKC近畿京滋会	2024/11/1 ~ 2025/10/31
受託研究	家森 信善	中小企業金融における税理士の役割	TKC近畿兵庫会	2024/10/1 ~ 2026/3/31
受託研究	家森 信善	コーポレートガバナンスおよび資本市場のあり方について	株式会社アイ・アールジャパン	2025/8/1 ~ 2026/3/31
受託研究	家森 信善	事業性評価を軸にした金融機関と税理士の協働	TKC静岡会	2025/10/1 ~ 2027/3/31
受託研究	家森 信善	事業性評価を軸にした金融機関と税理士の協働	TKC近畿大阪会	2026/2/1 ~ 2027/3/31
受託研究	上東 貴志	「加島屋広岡家アーカイブ」の構築	大同生命保険株式会社	2025/4/1 ~ 2028/3/31
受託研究	松井 暉	陰謀論への流入経路の特定と人々の傾倒を未然に防ぐフレームワークの開発	国立研究開発法人科学技術振興機構	2025/4/1 ~ 2027/3/31

学術交流協定

AGREEMENTS ON ACADEMIC AND CULTURAL EXCHANGE

経済経営研究所は、従来から海外の研究機関と研究資料・情報の交換、研究者の相互交流、共同研究、セミナー等を通じ学問上の国際交流活動を推進してきた。

なかでも下記の研究機関と本研究所は、学術交流協定を締結し研究者の交流も行っている。

The RIEB has been encouraging its researchers to develop relationships with overseas institutions by conducting scholars' exchange, joint projects and seminars and conferences. These initiatives have enabled RIEB to support researchers in playing an active global role. We have formalized agreements on Academic and Cultural Exchange with the following institutions.

2000年 6 月	中央研究院経済研究所	The Institute of Economics of Academia Sinica, Taiwan
2004年10月	リオデジャネイロ連邦大学経済研究所	Instituto de Economia, da Universidade Federal do Rio de Janeiro, Brasil
2007年 9 月	国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会	The United Nations Economic Commission for Latin America and the Caribbean
2013年 6 月	漢陽大学校経済研究所	Economic Research Institute, Hanyang University, Korea
2014年11月	吉林大学経済学院	The School of Economics at Jilin University, China
2016年 3 月	北京大学経済学院	The School of Economics at Peking University, China
2016年 7 月	忠南大学校経営経済研究所	Management & Economics Research Institute, Chungnam National University, Korea
2024年 8 月	インド工科大学デリー校	Department of Management Studies (DMS), Indian Institute of Technology Delhi, India

外国からの来訪者および海外研究機関所属の報告者

GUEST RESEARCHERS AND PRESENTERS FROM OVERSEAS

経済経営研究所は、教員を海外に派遣するとともに、多くの外国人研究者を受入れ、海外の諸大学および研究機関との学術交流を推進している。令和7年(2025年)度に、当研究所が受け入れた外国人研究者ならびにオンライン報告を行った海外研究機関所属の研究者は次のとおりである。

The RIEB encourages researchers to visit overseas research institutions or organizations. We also receive many researchers from various academic institutions around the world. The following is a list of overseas visitors and researchers who gave presentations and lectures in online seminars, workshops and conferences organized by the RIEB in 2025.

(令和7年度)
2025 fiscal year

氏名	所属機関・職名	研究目的・用務	所属機関 国・地域	研究期間・ 実施年月日
Satya P. DAS	Department of Economics, University of South Florida, Courtesy Faculty	"Terrorist Organization as a Firm and Counter-Terrorism Measures: An Overview" [RIEBセミナー講師]	アメリカ 合衆国	2025.4.8
Takahiro ENDO	Gustavson School of Business, Centre for Asia Pacific Initiatives (CAPI), University of Victoria, Associate Professor	"Disappearing Organizational Identity and Retrieving Collective Memory: The examination of Japanese High-Reliability Organizations" [RIEB, Kobe University - Cardiff Business School Joint Symposium on Organization, Employment and Labour Studies (RIEBセミナー共催) 講師]	カナダ	2025.4.9
Manuel CEBRIAN	Spanish National Research Council, Senior Research Scientist	"General Scales Unlock AI Evaluation with Explanatory and Predictive Power" [RIEBセミナー講師]	スペイン	2025.4.30
Daniel YANG	Department of Accounting, The Hong Kong University of Science and Technology, Assistant Professor	"Pay Disclosure Laws and Employee Salary" [TJAR Research Workshop (TJAR Workshop主催、RIEBセミナー共催) 講師]	香港	2025.5.17
松野 舜介	Columbia Business School, Columbia University, Ph.D. Candidate	"Conformity and Leadership in Organizations" [兼松フェローシップセミナー講師]	アメリカ 合衆国	2026.6.2
藤崎 航太郎	Department of Economics, University College London, Ph.D. Candidate	"Heterogeneous Effectiveness of Education Policies by Gender and Culture" [兼松フェローシップセミナー講師]	イギリス	2026.6.2
則友 雄磨	Charles H. Dyson School of Applied Economics and Management, Cornell University, Ph.D. Candidate	"Does the Timing of Productivity Shocks in Childhood Affect Educational Attainment?" [兼松フェローシップセミナー講師]	アメリカ 合衆国	2026.6.2
Katarzyna DZIEWANOWSKA	Faculty of Management, University of Warsaw, Vice-Dean for International Affairs	"Poland in the EU" [Kobe University Workshop: Political and Business Issues of Poland in the EU (RIEBセミナー共催) 講師]	ポーランド	2025.6.4
Monika SKOREK	Faculty of Management, University of Warsaw, Vice-Dean for Student Affairs and Quality of Teaching	"The Making of a Nation Brand: Poland's Identity in Transition" [Kobe University Workshop: Political and Business Issues of Poland in the EU (RIEBセミナー共催) 講師]	ポーランド	2025.6.4
Sabyasachi DAS	Amrul Mody School of Management, Ahmedabad University, Associate Professor	"Electoral Irregularities in the World's Largest Democracy" [RIEBセミナー講師および研究打ち合わせ]	インド	2025.6.26～ 2025.6.27
Jewon SHIN	Smeal College of Business, Pennsylvania State University, Ph.D. Candidate	"Burdening the Young: Life Cycle Effects of Mandatory Disclosure on Investment" [TJAR Research Workshop (RIEBセミナー／科学研究費補助金:若手研究「アントレプレナーの行動バイアスと企業行動」共催) 講師]	アメリカ 合衆国	2025.7.10
海道 宏明	Department of Economics, Boston University, Associate Professor	"Econometrics of Incomplete Models" [兼松セミナー講師]	アメリカ 合衆国	2025.7.28
今井 克	Department of Economics, University of Manchester, Reader in Economics	"Shocks and the Dynamics of Multi-and Single-Dimensional Poverty and Subjective Well-Being: Evidence from Thailand Vietnam Socio Economic Panel (TVSEP) Data" [International Symposium: Workshop on Microeconomic Analysis of Poverty, Inequality, and Child Health in Developing Countries (科研基盤研究(C)「経済グローバル化と所得格差:チリの家計調査データを用いた実証研究」研究会 主催、神戸大学経済経営研究所ラテンアメリカ政治経済研究部会／RIEBセミナー 共催) 講師および研究打ち合わせ]	イギリス	2025.8.28～ 2025.8.29
Yasmin Nur NAHAR	Department of Management, University of Dhaka, Assistant Professor	"Gender Wage Gap in Rural Bangladesh: Assessing Sticky Floor or Glass Ceiling Phenomenon and its Determinants" [International Symposium: Workshop on Microeconomic Analysis of Poverty, Inequality, and Child Health in Developing Countries (科研基盤研究(C)「経済グローバル化と所得格差:チリの家計調査データを用いた実証研究」研究会 主催、神戸大学経済経営研究所ラテンアメリカ政治経済研究部会／RIEBセミナー 共催) 講師]	バングラ デシュ	2025.8.29
Hun Tong TAN	Nanyang Business School, Nanyang Technological University, Professor	"Keynote speech and Session 1 Lecture on Day 1" [Behavioral Accounting Research Workshop(神戸大学社会システムイノベーションセンター主催、神戸大学大学院経営学研究科／RIEBセミナー共催) 講師]	シンガ ポール	2025.9.4
John STACHURSKI	Research School of Economics, Australian National University, Professor	"Computational Approaches to Dynamic Optimization Problems in Economics" [RIEBセミナー講師]	オースト リア	2025.9.8
Simon FAN	Department of Economics, Lingnan University, Professor	"A Dynamic Model of Exchange Bequest and Eldercare" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	香港	2025.9.19
Henry Hongren HUANG	Department of Finance, National Central University, Professor	"Does Common Institutional Ownership Distort Human Capital Allocation? Evidence from Labor Investment Efficiency" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	台湾	2025.9.19
Youngjin YUN	College of Economics and Finance, Hanyang University, Associate Professor	"The Effects of Foreign Currency Loan Regulation: Weighing Currency Mismatches against Growth" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	韓国	2025.9.19
Xijie GAO	School of Social Sciences, Nanyang Technological University, Assistant Professor	"Marketing, Market Power, and Welfare" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	シンガ ポール	2025.9.19
Junji XIAO	Department of Economics, Lingnan University, Associate Professor	"The Competitive Effects of Vertical Integration and Foreclosure" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	香港	2025.9.19
Qinshu XUE	Antai College of Economics and Management, Shanghai Jiao Tong University, Assistant Professor	"Place-Based Policy, R&D Misallocation and Innovation" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	中国	2025.9.19
Yang SHEN	College of Economics and Finance, Hanyang University, Associate Professor	"Triadic Gravity in the Petrochemical Industry" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	韓国	2025.9.19
Xiangdong QIN	Department of Economics, Shanghai Jiao Tong University, Professor	"The Impact of Visual Salience and AI Nudges on Pareto Improvement: Experimental Evidence" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	中国	2025.9.19
Ruey YAU	Department of Economics, National Central University, Professor	"The Green Paradox: How Energy Subsidies Shape Environmental Policy Outcomes" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	台湾	2025.9.19
Wenjie WANG	Division of Economics, Nanyang Technological University, Assistant Professor	"Inference on Effect Size after Multiple Hypothesis Testing" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	シンガ ポール	2025.9.19
Xiao YANG	Department of Mechanical Engineering, Shanghai Jiao Tong University, Research Assistant	"Central Coordination, Education Investment and Human Capital Accumulation" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	中国	2025.9.19

氏 名	所属機関・職名	研究目的・業務	所属機関 国・地域	研究期間・ 実施年月日
Xiaoran LIU	Nanyang Technological University, Ph.D. Candidate	"Law and Culture: The Institutional Roots of Individualism" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	シンガポール	2025.9.19
Weiwei ZHENG	Antai College of Economics and Management, Shanghai Jiao Tong University, Ph.D. Candidate	"Thirst for Talent: Competition in the Hiring of High-Skilled Workers" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	中国	2025.9.19
Lanxuan XING	Hanyang University, Ph.D. Candidate	"Roles of Campus Towns in Urban Development: Evidence from China" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	韓国	2025.9.19
Mengxin LIU	Department of Economics, Lingnan University, Ph.D. Candidate	"Subsidy-Driven Transformation: Consumer Substitution, Resource Reallocation, and Productivity Dynamics in China's Electric Vehicle Industry" [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	香港	2025.9.19
Mengyuan CAI	College of Humanities, Arts and Social Sciences, Nanyang Technological University, Ph.D. Candidate	Estimating the Real Effect of Endogenous Digital Technology Adoption [2025 Asia-Pacific Symposium on Economics and Finance講師]	シンガポール	2025.9.19
池田 恵理	Indian Institute of Technology Delhi, Assistant Professor	"In Pursuit of Economic Security in India and Strategic Autonomy" [International Symposium on "Economic Security and Finance in India" (RIEBセミナー／受託研究「インドの不動産市場と資産価格に関する総合的研究」共催) 講師および研究打ち合わせ]	インド	2025.9.28～ 2025.9.30
Smita KASHIRAMKA	Department of Management Studies, Indian Institute of Technology Delhi, Professor	"The Emerging Landscape of the Banking Sector and Fintech in India" [International Symposium on "Economic Security and Finance in India" (RIEBセミナー／受託研究「インドの不動産市場と資産価格に関する総合的研究」共催) 講師および研究打ち合わせ]	インド	2025.9.28～ 2025.9.30
Kamhon KAN	Institute of Economics, Academia Sinica, Research Fellow	"Consumption Sensitivity to Stimulus Payments and Income Nonfungibility (co-authored with Marc K. Chan)" [International Symposium on Applied Economic (RIEBセミナー／六甲フォーラム共催) 講師]	台湾	2025.10.7
Keunkwan RYU	Department of Economics, Seoul National University, Professor	"A Guide to Useful Econometrics" [International Symposium on Applied Economic (RIEBセミナー／六甲フォーラム共催) 講師]	韓国	2025.10.7
Changyuan LUO	School of Economics and Institute of World Economy, Fudan University, Professor	"The Gains and Losses of Supply Chain Reconstruction: Perspective from the U.S." [International Symposium on Geopolitics and Global Value Chain (RIEBセミナー／六甲フォーラム／科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催) 講師]	中国	2025.10.8
Haichao FAN	School of Economics and Institute of World Economy, Fudan University, Professor	"Dirty Trade War: The Effects of Trade War on Carbon Emissions" [International Symposium on Geopolitics and Global Value Chain (RIEBセミナー／六甲フォーラム／科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催) 講師]	中国	2025.10.8
Tengyu ZHAO	School of Economics and Institute of World Economy, Fudan University, Assistant Professor	"The Mechanics of Growing and Maintaining a Supplier Base: Evidence from China" [International Symposium on Geopolitics and Global Value Chain (RIEBセミナー／六甲フォーラム／科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催) 講師]	中国	2025.10.8
Zhiyuan LI	School of Economics and Institute of World Economy, Fudan University, Professor	"Opening Up the Sky: Airline Routes and Firm Exports" [International Symposium on Geopolitics and Global Value Chain (RIEBセミナー／六甲フォーラム／科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催) 講師]	中国	2025.10.8
Pablo Victor Fontes SANTOS	Department of International Relations, State University of Rio de Janeiro, Assistant Professor	"Limits and Paradox of TeleSUR: The Media as a Political Agent of Regional (Dis)integration" [ラテンアメリカ・セミナー (神戸大学経済経営研究所ラテンアメリカ政治経済研究部会／RIEBセミナー共催) 講師]	ポルトガル	2025.10.21
Laurent FERRARA	SKEMA Business School, Professor	"Capturing International Influences in U.S. Monetary Policy through a NLP Approach" [International Symposium on Monetary and International Economics (RIEBセミナー／神戸大学金融研究会／科研基盤研究(C)「金利のある世界」の下での金融政策：マクロ時系列と中小企業データによる実証分析」共催) 講師および研究打ち合わせ]	フランス	2025.10.26～ 2025.10.28
Lijian SUN	School of Economics and Institute of World Economy, Fudan University, Professor	"Needle in a Haystack: How Exact-Match Orders Uncover High-Frequency Trading Activity" [International Symposium on Geopolitics and Global Value Chain (RIEBセミナー／六甲フォーラム／兼松セミナー／科研基盤研究(B)23K22115「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催) 講師]	中国	2025.10.29
Wei JIN	School of Economics, Nankai University, Assistant Professor	"Atoning Through Aid: Switzerland's Foreign Assistance and the Legacy of the Holocaust" [International Symposium on Geopolitics and Global Value Chain (RIEBセミナー／六甲フォーラム／兼松セミナー／科研基盤研究(B)23K22115「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催) 講師]	中国	2025.10.29
Ding QI	Shanghai Center for Mathematical Sciences, Fudan University, Professor	"The 'double low' Puzzle in the Era of Globalization" [International Symposium on Geopolitics and Global Value Chain (RIEBセミナー／六甲フォーラム／兼松セミナー／科研基盤研究(B)23K22115「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催) 講師]	中国	2025.10.29
Wei SHI	Institute for Economics and Social Research, Jinan University, Professor	"The Rise of Early Civilization: Evidence from Ancient China" [International Symposium on Geopolitics and Global Value Chain (RIEBセミナー／六甲フォーラム／兼松セミナー／科研基盤研究(B)23K22115「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催) 講師]	中国	2025.10.29
David HAY	Department of Accounting and Finance, University of Auckland, Professor	"The Role of Big-4 Auditors in Tax Avoidance and Financial Reporting" [KIMAP Research Seminar (神戸大学社会システムイノベーションセンター／RIEBセミナー／TJAR Research Workshop共催) 講師および研究打ち合わせ]	ニュージーランド	2025.11.25～ 2025.11.26
Eddie HSIAO	Fogelman College of Business and Economics, University of Memphis, Ph.D. Candidate	"Abnormal Audit Fees: Cause of Impaired Audit Quality or Consequence of Unobserved Factors? Evidence from Robust Measures and Causal Analyses" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	アメリカ合衆国	2025.11.29
Jaekon JUNG	Shidler College of Business, University of Hawai'i at Manoa, Ph.D. Candidate	"Do Auditors Care About Clients' Nonpublic Investigation by SEC? (Co-author: Jian Zhou)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	アメリカ合衆国	2025.11.29
Hoon HA	School of Business and Management, The State of University of New York Brockport, Assistant Professor	"Audit Partner Social Media Oversharing and Audit Quality: Evidence from LinkedIn" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	アメリカ合衆国	2025.11.29
Daphne LAU	School of Business and Management, British University of Vietnam, Lecturer	"The Effect of Labor Market Immobility on the Structure of Syndicated Loans" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	ベトナム	2025.11.29
Aolin LENG	School of Management, Northwestern Polytechnical University, Associate Professor	"COVID-19 Pandemic, Digital Transformation, and Loan Guarantees to Third Parties: Evidence from China (Co-author: Beiru Zhang)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	中国	2025.11.29
Zihan GUO	Guanghua School of Management, Peking University, Ph.D. Candidate	"Voices of the Public Workforce: Employee Disclosures and Municipal Finance (Co-authors: Shushu Jiang and Zhiming Ma)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	中国	2025.11.29
Enshuai YU	Carroll School of Management, Boston College, Ph.D. Candidate	"Beyond Disclosure: Signaling Corporate Ties on Social Media (Co-authors: Sean Cao, Lijun Lei, and Susan Shu)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	アメリカ合衆国	2025.11.29
Ling YU	Guanghua School of Management, Peking University, Lecturer	"Commercial Reform and Corporate Investment Efficiency: The Roles of Governmental Administrative Efficiency, Information Transparency, and Regulatory Oversight (Co-authors: Guanming He, Yuhang Liu, and Zhanqiang Zhou)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	中国	2025.11.29
Lawrence HSIAO	College of Management, National Taiwan University, Assistant Professor	"Visualizing Earnings to Predict Post-Earnings Announcement Drift: A Deep Learning Approach (Co-authors: Jon A. Garfinkel and Paul Hribar)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	台湾	2025.11.29

氏 名	所属機関・職名	研究目的・用務	所属機関 国・地域	研究期間・ 実施年月日
Guanming HE	Department of Accounting, Durham University, Professor	"Identifying Financial Statement Frauds via Machine Learning: A Comparative Analysis Based on Chinese Listed Companies (Co-author: Yue Chen)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	イギリス	2025.11.29
Yuhang LIU	School of Accountancy, Central University of Finance and Economics, Ph.D. Candidate	"Accountability and Corporate Investment Efficiency: A Holistic Analysis of Investments by State-owned Enterprises in China (Co-authors: Guanming He and Zhanqiang Zhou)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	中国	2025.11.29
Kai WU	School of Accountancy, Central University of Finance and Economics, Associate Professor	"The Carrot or the Stick? How Performance-Based Environmental Regulations Affect Corporate Tax Planning (Co-author: Yanfei Wu)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	中国	2025.11.29
Zhige YU	Institute for Financial & Accounting Studies, Xiamen University, Assistant Professor	"DLT Meets ESG: Does Blockchain Spur Sustainability Outcomes?" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	中国	2025.11.29
Zhichao LI	Exeter Business School, University of Exeter, Lecturer	"Shield or Shackle? Reassessing Anti-Takeover Provisions Through the Lens of Corporate Social Responsibility (Co-authors: Guanming He and Mingliang Xu)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	イギリス	2025.11.29
Ting DAI	Hong Kong University of Science and Technology, Ph.D. Candidate	"Common Lender Monitoring and Supply Contract Design" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	香港	2025.11.29
Abhishek RAMCHANDANI	Shidler College of Business, The University of Hawai'i at Manoa, Assistant Professor	"Quiet Investment: Overconfident CEOs and Capex Guidance (Co-author: Il Sun Yoo)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	アメリカ 合衆国	2025.11.29
Hau Yi Tracy YEUNG	Department of Accountancy, Lingnan University, Research Assistant Professor	"Competition Laws and Firms' Asymmetric Cost Behaviour: Evidence from Cross-Country Analysis (Co-authors: Cephas Simon-Peter Dak-Adzaklo and Lambert Kofi Osei)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	香港	2025.11.29
Hao-Chang SUNG	College of Management, National Chung Cheng University, Associate Professor	"Economic Consequences and Welfare Implications of Mandatory Clawback Mechanisms" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	台湾	2025.11.29
Alex Xiong LI	School of Management, University of Science and Technology of China, Assistant Professor	"Public Firms' Reporting and Private Firms' Access to Trade Credit Market" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	中国	2025.11.29
Mengqiao DU	Department of Accounting, National University of Singapore, Assistant Professor	"Corporate Governance in Global Supply Chains: Evidence from Gender Quotas (Co-authors: Min Chen and Li Huang)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	シンガ ポール	2025.11.29
Yanju LIU	School of Business, Hong Kong Baptist University, Associate Professor	"The Unintended Consequences of the TCJA on Bank Transparency (Co-authors: Jeffrey Ng and Linzhi Huang)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	シンガ ポール	2025.11.29
Hsueh-Tien LU	Department of Accounting Information, National Taichung University of Science and Technology, Associate Professor	"Can Monthly Sales Reporting Help to Detect Quarterly Earnings Management?" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	中国	2025.11.29
Travis CHOW	National Taichung University of Science and Technology, Assistant Professor	"Navigating the TCJA: The Unintended Impact of the FDII Deduction on U.S. Firms' International Trade Patterns" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	台湾	2025.11.29
Minjae KOO	Korea University Business School, Assistant Professor	"Decipher Market Responses to Climate TRACE Emission Data Release" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	韓国	2025.11.29
Blake STEENHOVEN	Smith School of Business, Queen's University, Assistant Professor	"Vocal Persuasion in Corporate Disclosure (Co-author: Doron Reichmann)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	カナダ	2025.11.29
Xi WU	Haas School of Business, University of California Berkeley, Assistant Professor	"Do Investors Understand the Digital Economy? Mobile Apps, Firm Disclosure, and Stock Returns (Co-authors: Shuping Chen and Yukun Liu)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	アメリカ 合衆国	2025.11.29
Shu-Cing PENG	Department of Finance, National Central University, Associate Professor	"Can Artificial Intelligence Help Fight Climate Change? (Co-authors: Sheng-Syan Chen and Ya-Shing Chen)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	台湾	2025.11.29
Yuxin ZHANG	Department of Finance, Accounting and Economics, Nottingham University Business School China, Associate Professor	"The Information Content of Tone Dispersion: Evidence from Earnings Conference Call Q&As (Co-authors: Jyun-Ying Fu, Alan Huang, Russel Wermers, and Jingyu Zhang)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	中国	2025.11.29
Changyi CHEN	School of Accountancy, Shanghai University of Finance and Economics, Assistant Professor	"Social Media Network Structure and Stock Market Reactions to Buy Recommendations Issued by Social Media Analysts" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	中国	2025.11.29
Lu ZHOU	School of Management and Economics, The Chinese University of Hong Kong, Shenzhen, Ph.D. Candidate	"Human Capital Disclosure in Corporate Earnings Call (Co-authors: Rui Shen and Y. Julia Yu)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	香港	2025.11.29
Jianing JIANG	Antai College of Economics & Management, Shanghai Jiao Tong University, Ph.D. Candidate	"Accounting Expertise in Healthcare (Co-authors: Shushu Jiang and Michael Shen)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	中国	2025.11.29
Batjargal BOLOR-ERDENE	Korea Accounting Research Institute, Korea Accounting Institute, Assistant Technical Manager	"Persistence of Asset Impairment Losses and its Predictability of Future Operating Performance (Co-authors: Hyungjin Cho and Haewon Moon)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	韓国	2025.11.29
Xiang ZHENG	Nanyang Business School, Nanyang Technological University, Assistant Professor	"Unravel Unraveling (Co-author: Qi Zhang)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	シンガ ポール	2025.11.29
Sang Woo SOHN	Department of Accountancy, City University of Hong Kong, Assistant Professor	"CEO-Employee Political Alignment and Financial Reporting Outcomes" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	香港	2025.11.29
Yan WANG	Department of Accountancy, City University of Hong Kong, Ph.D. Candidate	"How Do Firms Respond to Open Government Data? Evidence from Corporate Tax Avoidance in China (Co-author: Raymond Man Kong Wong)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	香港	2025.11.29
Xixi XIAO	Faculty of Business and Economics, University of Hong Kong, Assistant Professor	"Mandatory Pay Disclosure and Corporate Human Capital Investment (Co-authors: Yifei Lu, Xingyu Shen, and P. Eric Yeung)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	香港	2025.11.29
Junqi LIU	Institute for Financial and Accounting Studies, Xiamen University, Assistant Professor	"Rent-Seeking through Bad Mouthing: Employees' Strategic Workplace Disclosure Before Stock Option Grants (Co-authors: Yangyang Chen, Yongkang Li, and Jeffrey Pittman)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	中国	2025.11.29
Gil S. BAE	Korea University Business School, Korea University, Professor	"Within-Audit Firm Monitoring and Audit Quality: The Effect of Engagement Quality Reviews on Audit Adjustments" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	韓国	2025.11.29
Yunyang GU	School of Management and Economics, Chinese University of Hong Kong, Shenzhen, Ph.D. Candidate	"MiFID II and Voluntary Disclosure: Evidence from New Data (Co-authors: Rui Shen and Y. Julia Yu)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	香港	2025.11.29
Jun OH	Mitch Daniels School of Business, Purdue University, Assistant Professor	"Interlocking Directors and Technology Foreclosure of Peer Firms: Evidence from Licensing Agreements" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	アメリカ 合衆国	2025.11.29

氏 名	所属機関・職名	研究目的・用務	所属機関 国・地域	研究期間・ 実施年月日
Yuqi SUN	HKU Business School, The University of Hong Kong, Ph.D. Candidate	"Market Reaction to Analysts' Scenario-Based Valuation Forecasts: Large Sample Evidence (Co-authors: K.R. Subramanyam and Peeyush Taori)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	香港	2025.11.29
Ronghuo ZHENG	McCombs School of Business, University of Texas at Austin, Associate Professor	"Supplier Performance and CEO Compensation Contracts: Theory and Evidence (Co-authors: Zhe Guo and Meng Yan)" [The 16th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (RIEBセミナー共催) 講師]	アメリカ 合衆国	2025.11.29
Luca LUCERI	USC Viterbi School of Engineering, University of Southern California, Research Assistant Professor	"From Social Bots to Generative Agents: Modeling & Detecting Influence Operations in the Age of AI" [International Workshop on Conspiracy Theory and Misinformation (神戸大学計算社会科学科学研究センター主催/RIEBセミナー共催) 講師および研究打ち合わせ]	アメリカ 合衆国	2025.12.6～ 2025.12.9
Rohan HAVELOCK	Faculty of Law, University of Auckland, Associate Professor	"An Analysis of the New Zealand Earthquake Insurance Scheme" [神戸大学金融研究会12月例会(神戸大学社会システムイノベーションセンター/RIEBセミナー共催) 講師]	ニュージー ランド	2025.12.20
Mari KAWAKATSU	Department of Biology, University of Pennsylvania, JSMF Postdoctoral Fellow	"A Mechanistic Model of Gossip, Reputation, and Cooperation" [CCSS Workshop on Computational Social Science: Methods and Applications (神戸大学計算社会科学科学研究センター/RIEBセミナー/ 科研基盤研究(S「包括的な金融・財政政策のリスクマネジメント: 金融危機から国際関係・災害リスクまで」/ 科研基盤研究(B)「社会・経済ネットワークにおける多様な拡散現象のダイナミクス」/ 科研基盤研究(B)「社会・経済ネットワークにおける多様な拡散現象のダイナミクス」/ 科研基盤研究(B)「生産ネットワークにおける企業間の相互作用と拡散ダイナミクス」/ 科研若手研究「Polarization and free-riding in collective action」共催) 講師および研究打ち合わせ]	アメリカ 合衆国	2025.12.26～ 2025.12.27
Takayuki HIRAOKA	Department of Computer Science, Aalto University, Postdoctoral Researcher	"Geospatial Analysis of Toponyms in Geotagged Social Media Posts" [CCSS Workshop on Computational Social Science: Methods and Applications (神戸大学計算社会科学科学研究センター/RIEBセミナー/ 科研基盤研究(S「包括的な金融・財政政策のリスクマネジメント: 金融危機から国際関係・災害リスクまで」/ 科研基盤研究(B)「社会・経済ネットワークにおける多様な拡散現象のダイナミクス」/ 科研基盤研究(B)「生産ネットワークにおける企業間の相互作用と拡散ダイナミクス」/ 科研若手研究「Polarization and free-riding in collective action」共催) 講師および研究打ち合わせ]	フィンランド	2025.12.26- 2025.12.27
Shuyue HU	Shanghai Artificial Intelligence Laboratory, Researcher	"Decision Intelligence of LLMs" [CCSS Workshop on Computational Social Science: Methods and Applications (神戸大学計算社会科学科学研究センター/RIEBセミナー/ 科研基盤研究(S「包括的な金融・財政政策のリスクマネジメント: 金融危機から国際関係・災害リスクまで」/ 科研基盤研究(B)「社会・経済ネットワークにおける多様な拡散現象のダイナミクス」/ 科研基盤研究(B)「生産ネットワークにおける企業間の相互作用と拡散ダイナミクス」/ 科研若手研究「Polarization and free-riding in collective action」共催) 講師および研究打ち合わせ]	中国	2025.12.26- 2025.12.27
Petter HOLME	Department of Computer Science, Aalto University, Professor	"Decision Intelligence of LLMs" [CCSS Workshop on Computational Social Science: Methods and Applications (神戸大学計算社会科学科学研究センター/RIEBセミナー/ 科研基盤研究(S「包括的な金融・財政政策のリスクマネジメント: 金融危機から国際関係・災害リスクまで」/ 科研基盤研究(B)「社会・経済ネットワークにおける多様な拡散現象のダイナミクス」/ 科研基盤研究(B)「生産ネットワークにおける企業間の相互作用と拡散ダイナミクス」/ 科研若手研究「Polarization and free-riding in collective action」共催) 講師]	フィンランド	2025.12.26
Jaehyuk PARK	School of Public Policy and Management, Korea Development Institute, Assistant Professor	"Trusting LLMs in Social Science: Toward Interpretable Approaches for Economic Analysis" [CCSS Workshop on Computational Social Science: Methods and Applications (神戸大学計算社会科学科学研究センター/RIEBセミナー/ 科研基盤研究(S「包括的な金融・財政政策のリスクマネジメント: 金融危機から国際関係・災害リスクまで」/ 科研基盤研究(B)「社会・経済ネットワークにおける多様な拡散現象のダイナミクス」/ 科研基盤研究(B)「生産ネットワークにおける企業間の相互作用と拡散ダイナミクス」/ 科研若手研究「Polarization and free-riding in collective action」共催) 講師]	韓国	2025.12.26
Emilio FERRARA	Department of Computer Science, University of Southern California, Professor	"Designing Safe AI-Social Systems" [CCSS Workshop on Computational Social Science: Methods and Applications (神戸大学計算社会科学科学研究センター/RIEBセミナー/ 科研基盤研究(S「包括的な金融・財政政策のリスクマネジメント: 金融危機から国際関係・災害リスクまで」/ 科研基盤研究(B)「社会・経済ネットワークにおける多様な拡散現象のダイナミクス」/ 科研基盤研究(B)「生産ネットワークにおける企業間の相互作用と拡散ダイナミクス」/ 科研若手研究「Polarization and free-riding in collective action」共催) 講師]	アメリカ 合衆国	2025.12.26
Paola BRIGHI	Department of Law, "Cesare Beccaria", Università di Milano, Professor	"Lending Channels and Firm Growth Without Bank Branches: Evidence from Italy (coauthored with C. Girardone and V. Venturelli)" [神戸大学金融研究会1月特別例会(KIMAPセミナー/RIEBセミナー共催) 講師]	イタリア	2026.1.15
今井 克	Department of Economics, University of Manchester, Reader in Economics	"Do Conditional Cash Transfers Improve Education and Labour Market Outcomes in the Long Run?" [ラテンアメリカ・セミナー (RIEBセミナー/ 神戸大学経済経営研究所ラテンアメリカ政治経済研究部会/ 科研基盤研究(C)「経済グローバル化と所得格差: チリの家計調査データを用いた実証研究」共催) 講師および研究打ち合わせ]	イギリス	2026.1.22～ 2026.1.23
Yuta SUZUKI	Antai College of Economics and Management, Shanghai Jiao Tong University, Assistant Professor	"Pro-Manufacturing Land Policies of Competing Local Governments: A Quantitative Analysis of China" [International Symposium on Robots, Trade and Innovation (RIEBセミナー/ 六甲フォーラム/ 兼松セミナー/ 科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催) 講師および研究打ち合わせ]	中国	2026.2.27～ 2026.2.28
Liuchun DENG	Fuqua School of Business, Duke University, Associate Professor	"Minimum Wage, Workforce Composition and Robot Adoption" [International Symposium on Robots, Trade and Innovation (RIEBセミナー/ 六甲フォーラム/ 兼松セミナー/ 科研基盤研究(B)「タスク貿易と男女格差---教育選択・人的資本蓄積及び家庭内生産の経済成長への含意」共催) 講師および研究打ち合わせ]	中国	2026.2.26～ 2026.2.28
Matthias PILZ	Faculty of Management, Economic and Social Sciences, University of Cologne, Professor	"Big in Japan? Recruitment and Training Strategies of German Companies in Japan" [International Workshop on "Internationalization Issues" (RIEBセミナー/ 兼松セミナー/ 科研基盤研究(B)「CSR, Premiums and Cross-Border M&A」共催) 講師および研究打ち合わせ]	ドイツ	2026.3.10～ 2026.3.12
Vishal BALORIA	School of Business, University of Connecticut, Associate Professor	"Do voters Inform Managers' Capital Allocation Decisions?" [KIMAP Research Seminar (RIEBセミナー/ TJAR Research Workshop共催)]	アメリカ 合衆国	2026.3.18～ 2026.3.19
Yaming CHANG	Smeal College of Business, Pennsylvania State University, Ph.D.Candidate	"Trade, Research Productivity, and Growth: A Dynamic General Equilibrium Approach" [IEFS Japan Fumio Dei Online Meeting 2025 (RIEBセミナー共催) 講師]	アメリカ 合衆国	2026.3.22

刊行物

PUBLICATIONS

経済経営研究所では次の刊行物、ディスカッションペーパーを発行している。

The RIEB publishes the following journals, research series, and discussion papers.

附属企業資料総合センター

刊行物名 Title	刊行年月日 Date of Publication	判版・頁数 Format・Number of pages
明治～昭和前期営業報告書目録集覧 Index of Companies Business Reports from Meiji to First Half of Showa Era	1974年 3月	B5・273
社史・企業者伝記目録(外国の部・Ⅰ) Catalog of Company Histories and Biographies of Entrepreneurs (Foreign I)	1976年 3月	B5・191
総合商社における海外進出企業の実態調査 Business Activities of Overseas Subsidiaries of Trading Companies	1979年 12月	A4・187
社史・企業者伝記目録(外国の部・Ⅱ) Catalog of Company Histories and Biographies of Entrepreneurs (Foreign II)	1980年 3月	B5・302
本邦主要企業系譜図集 第1集 Genealogical Chart of Major Japanese Corporations (Vol.1)	1981年 3月	A4・212
本邦主要企業系譜図集 第2・3集 Genealogical Chart of Major Japanese Corporations (Vol.2,3)	1982年 3月	A4・428
本邦主要企業系譜図集 第4集 Genealogical Chart of Major Japanese Corporations (Vol.4)	1983年 3月	A4・250
本邦主要企業系譜図集 第5集 Genealogical Chart of Major Japanese Corporations (Vol.5)	1984年 2月	A4・300
本邦主要企業系譜図集 総索引 Genealogical Chart of Major Japanese Corporations (Index)	1984年 3月	A4・95
多国籍企業関係資料需要動向調査報告書 Reports on Market Research Related to Multinational Corporations	1985年 2月	B5・27
本邦主要企業系譜図集 第6集 Genealogical Chart of Major Japanese Corporations (Vol.6)	1986年 7月	A4・115
主要企業の系譜図(雄松堂出版) Genealogical Chart of Major Japanese Corporations (Yushodo)	1994年 2月	A4・844
国際企業年次報告書目録 Index of International Enterprises Annual Reports	1994年 2月	B5・123
本邦主要企業系譜図集 第7集 Genealogical Chart of Major Japanese Corporations (Vol.7)	1994年 3月	A4・40
日本の主要多国籍企業系譜図 Genealogical Charts of Japanese Major Multinational Corporations	2001年 3月	A4・141
鐘紡資料叢書 株主総会編 第1巻 The Kanebo Library - General meeting of stockholders edition No.1	2019年 3月	A5・331
鐘紡資料叢書 株主総会編 第2巻 The Kanebo Library - General meeting of stockholders edition No.2	2019年 3月	A5・277
鐘紡資料叢書 株主総会編 第3巻 The Kanebo Library - General meeting of stockholders edition No.3	2020年 3月	A5・379
鐘紡資料叢書 株主総会編 第4巻 The Kanebo Library - General meeting of stockholders edition No.4	2020年 3月	A5・293
鐘紡資料叢書 株主総会編 第5巻 The Kanebo Library - General meeting of stockholders edition No.5	2020年 9月	A5・295
鐘紡資料叢書 株主総会編 第6巻 The Kanebo Library - General meeting of stockholders edition No.6	2020年12月	A5・285
鐘紡資料叢書 社長訓示編 第7巻 The Kanebo Library - President's instructions edition No. 7	2021年10月	A5・402
鐘紡資料叢書 社長訓示編 第8巻 The Kanebo Library - President's instructions edition No. 8	2022年 3月	A5・346
鐘紡資料叢書 社長訓示編 第9巻 The Kanebo Library - President's instructions edition No. 9	2022年 9月	A5・251
鐘紡資料叢書 社長訓示編 第10巻 The Kanebo Library - President's instructions edition No. 10	2023年 3月	A5・407
鐘紡資料叢書 社長訓示編 第11巻 The Kanebo Library - President's instructions edition No. 11	2023年 9月	A5・221
鐘紡資料叢書 社長訓示編 第12巻 The Kanebo Library - President's instructions edition No. 12	2024年 3月	A5・307
鐘紡資料叢書 社長訓示編 第13巻 The Kanebo Library - President's instructions edition No. 13	2024年 9月	A5・290
鐘紡資料叢書 社長訓示編 第14巻 The Kanebo Library - President's instructions edition No. 14	2025年 3月	A5・213
鐘紡資料叢書 社長訓示編 第15巻 The Kanebo Library - President's instructions edition No. 15	2025年 9月	A5・458
鐘紡資料叢書 社長訓示編 第16巻 The Kanebo Library - President's instructions edition No. 16	2026年 3月	A5・259

刊行物名 Title	最近号 Latest issue	刊行年月日 Date of publication	刊行時期 Frequency	判版・頁数 Format・Number of pages
経済経営研究(年報) Annals of Economics and Business	第75号 Vol. 75,	令和8年3月 Mar. 2026	年1回刊 annual	A5・82
THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW	Vol.15 Vol.15	令和7年12月 Dec. 2025	年1回刊 annual	B5・19
研究叢書 Kobe Economic & Business Research Series	第93号 No. 93,	令和8年3月 Mar. 2026	不定期刊 irregular	A5・259
研究叢書(金融研究シリーズ) Monetary Research Series	特別号3 Special Issue	令和7年3月 No. 3, Mar. 2025	〃	A5・240
研究叢書(経営機械化シリーズ) Business Machine Series	第22冊 No. 22,	平成9年3月 Mar. 1997	〃	A5・119
研究叢書(和英文混在) 現代経済経営シリーズ／MODERN ECONOMIC & BUSINESS SERIES	第3号 No. 3,	平成20年3月 Mar. 2008	〃	A5・193
兼松資料叢書(日豪間通信) Kanematsu Historial Documents (Nichigokan Tsushin)	第7号 No. 7,	平成25年3月 Mar. 2013	〃	A5・297
兼松資料叢書(兼松商店史料) Kanematsu Historial Documents (Kanematsu Shoten Shiryo)	第2号 No. 2,	平成19年3月 Mar. 2007	〃	A5・395
KOBE ECONOMIC & BUSINESS RESEARCH SERIES	No.19 No.19,	平成26年3月 Mar. 2014	〃	B5・116
ディスカッションペーパーシリーズ Discussion Paper Series	No. 2026-14 No.2026-14,	令和8年3月 Mar.2026	〃	A4・22
	No. 2026-J02 No.2026-J02,	令和8年3月 Mar. 2026	〃	A4・22



THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW (TJAR)

1953年の創刊より50年以上の歴史をもつKOBE ECONOMIC & BUSINESS REVIEWの後継誌として2011年に英文査読付雑誌TJARを発刊した。世界中から会計学に関する論文の投稿を受け付け、会計学の国際的発展と国内における活性化に貢献している。

Kobe Economic & Business Review, a precursor of The Japan Accounting Review was first published in 1953. It has maintained a positive reputation for more than a half century. The Japan Accounting Review (TJAR) was launched in 2011. TJAR publishes refereed academic articles on diverse themes related to accounting and it has been contributing to the internationalization of accounting in Japan.



Journal web page
<https://www.rieb.kobe-u.ac.jp/tjar/>

附属企業資料総合センター

THE INTEGRATED CENTER FOR CORPORATE ARCHIVES (ICCA)

概要

Outline

企業資料総合センターは、平成22(2010)年4月1日、従来の政策研究リエゾンセンターを改組して、企業資料の総合センターとして発足した。企業に関する文献、資料、データを収集・整備し、これを公開利用に供するとともに、経済経営研究への活用を図ることを目的としている。

資料の公開はウェブサイト上でも行っており、日本の主要な企業の情報を提供している。

The Integrated Center for Corporate Archives has been launched on April 1st, 2010 as the result of the reorganization of the RIEB Liaison Center. It aims to enrich archives of documents and qualitative and quantitative data of corporations both for public use, and for supporting academic researches on economy and business administration. Information on major Japanese multinational companies is available on our Web site.

教員

ICCA Faculty

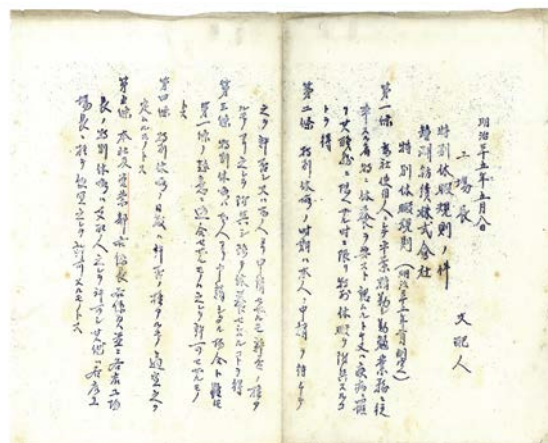
企業資料総合センター長 教授 Director of RIEB ICCA, Professor	榎 本 正 博 Masahiro ENOMOTO
センター主任 教授 Chief of RIEB ICCA, Professor	松 尾 美 和 Miwa MATSUO
講師 Associate Professor	國 本 光 正 Terumasa KUNIMOTO
教育研究補佐員 Academic Research Assistant	寺 次 美 月 Mizuki TERAJI

鐘紡資料データベース

Archival Collection of Kanebo Co., Ltd.

戦前は日本最大級、戦後も3大紡績会社の一つとして数えられたカネボウ株式会社は、紡績のみならず、化粧品・薬品・食品・住宅の5つの分野において大規模な多角的経営を行ったことで知られている。鐘紡資料は、同社の設立(1886年)から1990年代までをカバーするもので、同一の経営体について第二次世界大戦前後を見渡せる数少ない企業資料群の一つである。その分量は約6,500点にのぼる。現在、附属企業資料総合センターでは、鐘紡資料のデジタルアーカイブ化を進めている。

Kanebo was one of the top 3 cotton spinning companies before the war and has been known as its large-scaled diversified operations in 5 fields: cotton spinning, cosmetics, medicine, food, and housing. Kanebo archives cover from when the company was established (1886) to the 1990's, and they are one of the rare collections of corporate archives overlooking before and after World War II in regards to the azgyous management organization. They consist of approximately 6,500 documents. Currently, the Integrated Center for Corporate Archives is progressing of archiving the Kanebo archives.



資料収集・提供 Documents Collection

■附属企業資料総合センター

経済経営分析に関する図書・資料及び産業に関する基礎資料を系統的に収集・管理するとともに、これらの所蔵目録を作成して、学内外の研究者に提供している。

The Center systematically collects books and documents on economic and managerial analysis. A well-catalogued list has contributed to research inside as well as outside of the Institute.



資 料 名	収 集 期 間
有価証券報告書 Securities Reports	
東証・大証・名証1部上場会社全社 All Companies listed on the 1st Section of Tokyo, Osaka and Nagoya Stock Exchanges	1949年～2016年
東証・大証・名証2部上場会社全社 All Companies listed on the 2nd Section of Tokyo, Osaka and Nagoya Stock Exchanges	1962年～1996年
企業資料統合データベース 有価証券報告書 第1期・第2期(J-DAC) (オンラインデータベース)	
地方単独上場会社	1989年～1996年
上場外国会社全社 All Foreign Companies listed on the Stock Exchanges	1972年～1985年, 2002年
非上場会社 Non-listed Companies	1962年～1985年
週及版(CD-ROM)(東証・大証・名証1部-2部、店頭上場、外国企業)	1986年～1995年
イメージデータ版(CD-ROM)(1部-2部、地方上場、店頭登録、非上場等)	1996年4月～ 2003年3月
会社営業報告書 Japanese Companies' Business Reports	
営業報告書集成(第1～9集) 8,577社	明 治 期～1950年頃
東証1部上場会社 Companies listed on the 1st Section of Tokyo Stock Exchange 1,281社	1956年～1963年
鉄道会社 Railway Companies 約1,000社	明 治 期～昭和前期
企業史料統合データベース営業報告書+目録見書(J-DAC)(オンラインデータベース)	
工鉱業関係会社報告書(占領初期実態調査) 2,272社	1935年～10年間
Mining and Manufacturing Companies located in territories Where Japan occupied before during the World War II	
外国会社報告書 Foreign Companies' Business Reports	
米国SEC届出10-K年次営業・財務報告書 Annual Reports (Form 10-K) to US SEC 約12,000社	1964年～1996年
Disclosure's Compact D/SEC (CD-ROM)	
米国株主向年次報告書 Annual Reports of U.S. Companies for Stockholders 約12,000社	1997年～2003年
米国主要企業株主向年次報告書 US Major Companies Annual Reports 702リール	1951年～1996年
英国大企業年次報告書 Leading U.K. Companies Annual Reports and Accounts 114社	1844年～1979年
国際企業年次報告書 International Enterprises Annual Reports 約3,000社	1869年～1988年
ドイツ大企業・銀行資料 109リール	1982年～1988年
Guides to Records of private Austrian, Dutch and German enterprises, 1917-1946	1917年～1946年
Mergent's International company archives manual (CD-ROM)	
Mergent's U.S. company archives manual (CD-ROM)	2003年
欧米企業・経営資料集(ギブス商会営業資料集成他)	2004年
Materials on European and American Enterprises	18c～20c
社史・企業者伝記 Company History and Biography Books 13,642冊・440リール	
会社年鑑・産業別年鑑 Company Year Books, Industry Year Books 延54種	
産業・経営統計書及び企業刊行資料	
Statistics on Industry & Management, and Information on Publications by Enterprises 各種	

■附属企業資料総合センター

資 料 名	収 集 期 間
和・洋雑誌 Japanese and International Journals (和)510種(洋)404種	
企業原資料 Archival Materials	
兼松資料 Documents of Kanematsu Co., Ltd. 3,976点	
鐘紡資料 Documents of Kanebo Co., Ltd. 6,524点	

企業情報データベース

Corporate Information Database

平成14年度から企業情報の網羅的なアーカイブ構築をめざして、「企業情報データベース」事業を開始した。平成24年6月には「鐘紡資料目録検索データベース」を公開した。平成25年度から科研費の補助を受け鐘紡資料のデジタル画像化・テキスト化事業を実施し、平成26年4月には一部資料のデジタル画像・テキストを収録し高度な検索機能を搭載した「鐘紡資料データベース」を公開している。平成29年度には社長回章と呼ばれる社長通達、全冊(38,000頁)の公開を開始した。

令和4年度から、営業報告書と有価証券報告書の目録のデータベース化を行い、「営業報告書・有価証券報告書目録検索データベース」を構築し、令和5年度より公開を開始した。令和7年度からは本センターが所蔵する有価証券報告書マイクロフィルムをデジタル化したPDFデータの公開を開始した。

令和6年度には、旧EDINETコード・EDINETコード・証券コード・総覧企業コードを横断検索でき、廃止・合併・社名変更等に伴う企業の変遷履歴や旧コードも確認できる「企業コード検索データベース」の公開を開始した。

本センターは既存の各データベースの整備・更新等を積極的に行い、情報提供サービスの向上、新しいデータベースの開発にも取り組んでいる。

The Center has been engaged in building a comprehensive archive of corporate information through its “Corporate Information Database” project, which was launched in 2002. The “Kanebo Catalog Search Database” was developed and made publicly available in 2012. Supported by a Grant-in-Aid for Scientific Research, a project to digitize and convert the Kanebo archival materials into searchable text led to the launch of the “Archival Collection of Kanebo Co., Ltd” in 2014. This database offers both digital images and transcribed text with advanced search functionality. Furthermore, the complete collection of Shachō Kaishō (presidential circulars), comprising approximately 38,000 pages, was made publicly accessible in 2017.

More recently, the Center has developed the “Business and Securities Reports Catalog Search Database,” which provides access to catalogs of business reports and securities reports and became available to the public in 2023. From fiscal year 2025, the Center began making publicly available PDF data digitized from the securities report microfilms in its collection.

In fiscal year 2024, the Center launched the “Corporate Code Search Database,” which enables cross-searching of former EDINET codes, current EDINET codes, securities codes, and Soran corporate codes, and allows users to verify corporate transition histories and former codes associated with abolitions, mergers, company name changes, and other changes.

Alongside the active maintenance and updating of its existing databases, the Center continues to enhance its information services and to pursue the development of new database resources.

地域共創研究推進センター

Center for the Promotion of Regional Co-Creation Research (CRCC)

概要

Outline

当センターの目的は、国や地方自治体などの行政機関、地域企業、地域金融機関、そして地域支援団体などの各々の特性と知識を活用しながら、地域の課題解決を推進して、地域の持続的な発展を支援していくことである。そのため、当センターは、地域の研究拠点的な役割を果たし、共同研究や受託研究を積極的に行っている。新たな知識や技術を生み出すとともに、研究成果はシンポジウムや論文・書籍の公刊などを通じて広く発信している。

The Center's objective is to support the region's sustainable development by promoting solutions to regional issues while leveraging the respective characteristics and knowledge of various entities such as national and local government agencies, regional companies, regional financial institutions, and regional support organizations. To this end, the Center plays the role of a regional research center and actively conducts joint and funded research. In addition to generating new knowledge and technologies, the Center disseminates its research results widely through symposiums, publication of papers and books, and other avenues.

教員

CRCC Faculty

地域共創研究推進センター長 教授 Director of RIEB CRCC, Professor	家 森 信 善 Nobuyoshi YAMORI
副センター長 教授 Deputy Director of RIEB CRCC, Professor	柴 本 昌 彦 Masahiko SHIBAMOTO

新聞記事文庫

Newspaper Clippings Collection

「新聞記事文庫」は、神戸大学経済経営研究所によって作成された明治末から昭和45年までの新聞切抜資料で、「新聞切抜文庫」とも呼ばれている。六十年以上にわたって営々と積み上げられた切抜帳は約3200冊、記事数にすれば約50万件という膨大な量になっている。

1999年にサービスを開始した附属図書館電子図書館システムの主要なコレクションとして2000年6月30日にデジタル版新聞記事文庫が公開された。新聞記事文庫の全記事のうち特に希少な昭和20(1945)年までの記事38万件(推定)を対象に、順次デジタル化を行い、著作権処理が完了したもののから本文を公開している。

“Newspaper Clippings Collection” is the newspaper-clippings data from the end of Meiji to Showa 45, which was created by Research Institute for Economics and Business Administration. The data consists of about 3200 volumes of scrapbooks collected over 60 years, which include about 500,000 newspaper articles. Since 30 June 2000, the electronic version of the full text has been uploaded as Electronic Newspaper Clippings Collection.

加島屋廣岡家文書デジタルアーカイブ

Digital Archive of Kajimaya (Hirooka Family)

加島屋廣岡家文書デジタルアーカイブ

Digital Archive of Kajimaya (Hirooka Family)

本デジタルアーカイブは、大阪の豪商・加島屋(廣岡家)に伝来した古文書・古写真、約2万点についての目録と画像データを公開し、国内外の研究者、一般市民の方に広く活用してもらうことを目的とする。廣岡家は、1625年に加島屋久右衛門を大坂で開店した後、大坂米市場で財をなし、その財を諸大名・幕府に融資することで三井家や鴻池屋に並ぶ巨額の資本を蓄積し、明治期以降も加島銀行・大同生命保険などを創業した家である。

The purpose of this digital archive is to publish image data on approximately 20,000 old documents and photographs that have been handed down in the Kajimaya (Hirooka family), a wealthy merchant in Osaka, and to make them widely available to researchers and the general public in Japan and abroad. The Hirooka family made their fortune in the Osaka rice market after opening Kajimaya Kyuemon in Osaka in 1625, and by financing the various local lords and the Shogunate, they accumulated a huge amount of capital comparable to that of the Mitsui family and Konoikeya Zen-emon.

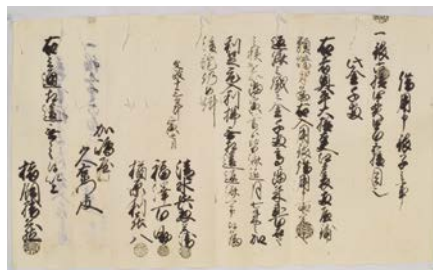


図 書

LIBRARY

経済経営研究所は経済学・経営学専門図書館として国内でも評価の高い資料を所蔵し、学内外の研究者に提供しており、蔵書はオンラインで検索が可能である。また、中南米関係資料、各種統計資料などのコレクションを有し、新聞記事文庫は電子版を公開している。

The RIEB library is one of a few libraries in Japan which is specializes in Economics and Business Administration. It holds a number of important books and documents which are available online for external researchers as well. The RIEB library has the honor of being one of the key libraries in the Kansai area. The library book catalogue is available through an online search system. It also holds various collections of materials such as Latin America or statistical materials. Newspaper articles are also accessible online through Newspaper Clippings Collection.

蔵書 Books and Periodicals

(令和 8 年 4 月 1 日現在)
As of April 1st, 2026

区 分 Classification	和 書 Japanese Books	洋 書 Foreign Books	そ の 他 Others
図 書 Library Books	59,960冊	71,802冊	
統 計 書 Statistical Books	14,261冊	8,728冊	各国政府経済統計、OECD、EU等国際経済統計 Individual country government statistics, OECD, EU, etc. statistics
文 庫 Special Collection	中 南 米 文 庫 Latin America	11,847冊	中南米の人文・社会科学関係コレクション Humanities and Social Science Collection
	ア メ リ カ 文 庫 America	1,172冊	大阪アメリカン・センター寄贈図書 Donated by Osaka American Center
	オセアニア文庫 Oceania	3,483冊	オーストラリア政府寄贈図書等 Donated by Australian Government
	新聞記事文庫 Newspaper Article	3,200冊	明治44年以降昭和45年までの新聞切抜記事 Newspaper Scraps from 1911 (Meiji 44) to 1970 (Showa 45)
雑 誌 Periodicals	1,631種 19,711冊	1,703種 24,579冊	製本済雑誌 Bound Periodicals
合 計 Total	98,304冊	128,455冊	
マイクロ・フィルム マイクロ・フィッシュ Microfilm 6,801reels Microfiche 704,827sheets			米国議会資料、米国国勢調査報告書、米国政府統計資料、ラテン・アメリカ諸国統計資料、アジア諸国統計資料等 US Congress, US Census Reports, US Government Statistics, Latin America Statistic Documents, Asian Countries Statistical Documents etc.

図書の利用 Utilization

本研究所では庫内開架方式により閲覧、貸出を行っている。(学外者は閲覧のみ)

貸 出 Borrowed

(冊)

	学外者 by non-Kobe researchers	学生(含院生) by students	他部局教職員 by other dept. of Kobe Univ.	研究所教職員 by RIEB staff	計 Total
平成 27 ('15)	147	859	174	857	2,037
28 ('16)	177	780	224	676	1,857
29 ('17)	111	636	165	896	1,808
30 ('18)	109	651	184	747	1,691
令和 1 ('19)	28	766	217	644	1,655
令和 2 ('20)	0	294	115	136	545
令和 3 ('21)	0	890	195	210	1,295
令和 4 ('22)	3	1,272	276	690	2,241
令和 5 ('23)	26	1,333	295	204	1,858
令和 6 ('24)	23	2,120	267	63	2,473
令和 7 ('25)	22	1,838	266	56	2,182

国際経済統計資料

Statistics on the World Economy

統計資料は経済学・経営学の研究上必須のもので、当研究所の重点収集領域の一つである。国際経済関係の資料として国際機関及び各国政府機関発行の各種経済統計資料のコレクションを所蔵し、所外の研究者にも公開している。

Since statistics are indispensable for research in economics and business, the RIEB library has been putting much of its efforts into collecting statistics from around the world. This library collects many statistical books of various international organizations and individual country governments. The following collections are open to researchers.

電子資料

Electronic Resources

電子資料については、各種電子情報資源の充実を図っている。そのうち館内利用に供している主なCD-ROM、DVDは次のとおりである。(収集期間とデータ収録期間は異なる場合がある)

(令和8年4月1日現在)
As of April 1st, 2026

資料名 Collections	収 集 期 間
日本マーケットシェア事典	2005-2010
会社財務カルテ(株東洋経済新報社編)	2002、2008、2011年版
産業別財務データ・個別企業編(日本開発銀行・日本政策投資銀行編)	1998、2001、2006、2010年版
主要経済・金融データ(日本銀行調査統計局編)	1997、1999-2003年版
証券統計年報(東京証券取引所)	1999-2000
アジア・オセアニア経済統計年鑑(インデックス株式会社)	2002
Eurostat Statistics (Data Service & Information GMBH)	1999-2005
International Statistical Yearbook (DIS Data Service & Information)	2000
Statistical Compendium (OECD)	2000-2001
World Development Indicators (World Bank)	1997、1999-2012



機械計算室

COMPUTER LABORATORY

機械計算室は、本研究所の教職員に ICT 利用環境およびデータベース利用環境、研究用サーバの設置環境を提供し、研究活動をサポートしている。

共有ディスク等のサービスを提供し、教員が学外にいても研究室と変わらない研究環境を提供している。1995 年以降、ウェブサイトによるセミナー情報、ディスカッションペーパー等の情報公開も行っている。

これらの設備は研究所教員のみならず学内隣接部局の教員も利用できるように運営されている。

The Computer Laboratory supports research activities by providing an ICT, database, and server environment to RIEB faculty members.

The shared disks and other services enable faculty members to enjoy the same research environment on as well as off campus.

Since 1995, the seminar schedule, discussion papers, and other information have been available on the website.

All services are available not only to the faculty members of the RIEB but also to members of other faculties.

データベース

Database

機械計算室では、各種データベースを提供し、教員・学生の研究活動に貢献している。

Bloomberg データベースは、経営学研究科、経済学研究科と共同運用し、機械計算室に設置している専用端末で利用することができる。

The Computer Laboratory contributes to the research activities of faculty and students by providing various databases.

The Bloomberg database is operated jointly with the Graduate School of Business Administration and the Graduate School of Economics and can be used at the dedicated terminal in the Computer Laboratory.

保有データベース Databases

- ▶ Bloomberg
- ▶ 東洋経済データベース
- ▶ Bankscope
- ▶ ニッセイ基礎研究所
 - ◇ 株式持ち合い状況調査 基礎データ
- ▶ トムソンロイター ニュースアーカイブ (2003-2014)
- ▶ 日経NEEDS Financial QUEST
- ▶ 日経NEEDS
 - ◇ コーポレートガバナンス報告書関連データ
 - ◇ 企業基本データ
 - ◇ 借入金データ
 - ◇ コーポレートガバナンスデータ

計算サーバ

Compute Servers

用途に応じて CPU 計算サーバと GPU 計算サーバを使い分けることで、ソフトウェア資源等の効率的な活用と、高速な計算処理を実現している。

大学 VPN に接続することで、研究所外からも計算サーバを利用可能である。

他部局の教員や学生は、計算サーバを機械計算室に設置している端末で利用できる。

CPU and GPU compute servers are selectively used based on workload requirements to ensure efficient use of software and computing resources and high-speed computation.

The compute servers can be used from off-campus by connecting to the university VPN.

Faculty and students from other faculties can use the compute servers using the terminals in the Computer Laboratory.

ソフトウェア CPU Compute Server Software

- ▶ Stata19
- ▶ MATLAB R2025b
- ▶ SPSS31, Amos
- ▶ R & Rstudio
- ▶ Anaconda



経営機械化展示室

BUSINESS MECHANIZATION EXHIBITION

経済経営研究所兼松記念館1階にある経営機械化展示室では、昭和16年に神戸商業大学に経営計算研究室が設置されて以来、研究所で使われてきた貴重な機器の一部および各種資料を展示・公開している。

代表的な展示品としては、神戸商業大学経営計算研究室が技術協力した鐘淵実業製の国産初のパンチカードシステムである穿孔機、検孔機、分類機が挙げられる。現存する唯一のものであり、大変貴重なものとなっている。他にも国産化の手本となった機器、戦後の国産コンピュータなどが展示されており、日本の情報処理機器の歩みの一端が一望できる大変貴重なコレクションとなっている。

2014年3月には、情報処理学会より分散コンピュータ博物館として認定された。

2017年12月に、研究所創立100周年事業の一環として、オーストリア Qidenus Technologies 社製「ROBOTIC BOOK SCAN 4.0」を国内で初めて導入した。最大2,500ページ/時間のスキャン性能を持ち、全自動で書籍のデジタル画像を電子ファイルに保存できる。本機器は学内の古文書のデジタル化プロジェクトに使用されているほか、学外からの見学希望にも対応している。

Business Mechanization Exhibition, located on the first floor of the Kanematsu building, displays valuable data processing equipment that had been used in RIEB since 1941, when Business Administration & Computation Research Section, Kobe University of Commerce (the predecessor of RIEB) was established.

Exhibits collection includes precious items: most notably the first locally-built punched card systems of tabulator, checker, and sorter, manufactured by Kanegafuchi Jitsugyo with the technical assistance Business Administration & Computation Research Section, Kobe University of Commerce. These are the only existing machines in the world. Other exhibits also enable us to review a part of the stream of history of Japanese computer scene.

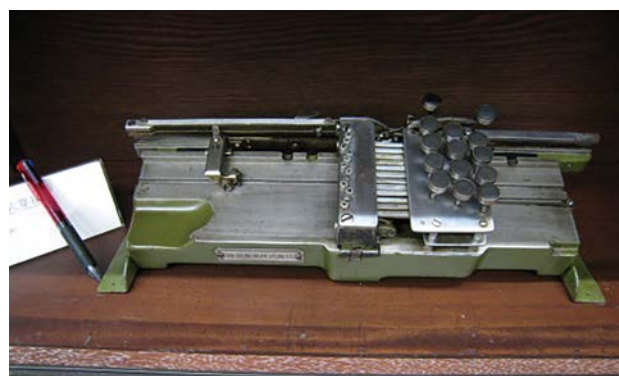
In March 2014, the exhibition was designated as a "Satellite Museum of Historical Computers" by the Information Processing Society of Japan.

In December 2017, as part of the Centennial Celebration Project of the establishment of RIEB, "ROBOTIC BOOK SCAN 4.0" made by Qidenus Technologies, an Austrian company, was introduced for the first time in Japan. This book scanner is a fully automated scanning machine having maximum throughput of 2,500 pages an hour. A large variety of image formats are supported. This book scanner is used for the project of digitizing historical materials on the campus, and outside visitors are allowed to see it.



展示室の風景

View of Business Mechanization Exhibition.



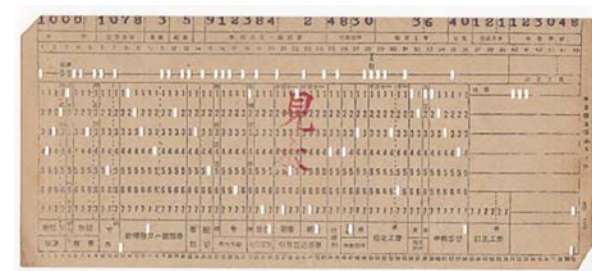
初の国産化に成功した穿孔機

The first locally-built punched card system of tabulator.



初の国産化に成功した分類機

The first locally-built punched card system of sorter.



初の国産化に成功した 80 欄パンチカード

The first locally-built punched card with rectangular holes and 80 columns.

登録有形文化財「兼松記念館（経済経営研究所）」

Registered Tangible Cultural Properties KANEMATSU MEMORIAL HALL



経済経営研究所 兼松記念館

Kanematsu Memorial Hall

現在の兼松記念館は、新築移転した2代目の建物。初代兼松記念館は、1920（大正9）年、現在の神戸市立葺合高等学校の場所にあった旧制神戸高等商業学校（神戸大学の前身）に竣工した。日豪貿易の先駆者であり、公共事業に尽力した兼松房治郎の七回忌の記念として、兼松商店の有志による兼松翁記念会から寄付されたこの初代記念館は、当初神戸高等商業学校商業研究所の研究施設として使われた。その後、神戸商業大学へと昇格したときに移転し、兼松記念館も神戸商業大学商業研究所として1934（昭和9）年、六甲台へと移され現在に至っている。玄関横には、旧記念館から受け継がれた定礎の碑が置かれており、上部の門標も、水島鏡也初代校長によって書かれた旧記念館のものがそのまま使われている。

建物全体は当時の文部省が設計したもので、ヨーロッパ中期の優雅で柔らかなロマネスク様式。室内は天井が高く、アーチ型の窓や、階段ホールには市松模様のタイルが施され、威厳と気品あふれるデザインとなっている。

2003（平成15）年、国登録有形文化財に登録された。

現在は経済経営研究所が置かれ、法学研究科、経済学研究科、経営学研究科及び経済経営研究所の教員の研究室があるほか、2014（平成26）年に情報処理学会により分散コンピューター博物館として認定された経営機械化展示室などがある。2019年に創立100周年を迎えた歴史ある当研究所の館内は、このように格調高い建物だけあって、数々の映画やドラマのロケ地として使われている。

計算社会科学研究センター

CENTER FOR COMPUTATIONAL SOCIAL SCIENCE



概要

Outline

計算社会科学は、社会科学、計算科学、データサイエンスの新たな文理融合領域として近年急速に発展している。計算社会科学研究センターは、計算社会科学における共同研究を推進し、計算科学とデータサイエンスに基づいた新しい社会科学としての計算社会科学の確立と体系化を目指し、世界的に同領域を牽引する国際研究拠点の形成を目的としている。

本センターは、平成 29 (2017) 年 3 月 15 日に経済経営研究所の部局内組織として創設され、平成 30 (2018) 年 4 月 1 日に全学基幹研究推進組織として発展的に再配置された。

令和 3 (2021) 年度改組を行い、新たに共同利用・共同研究支援部門を設置した。

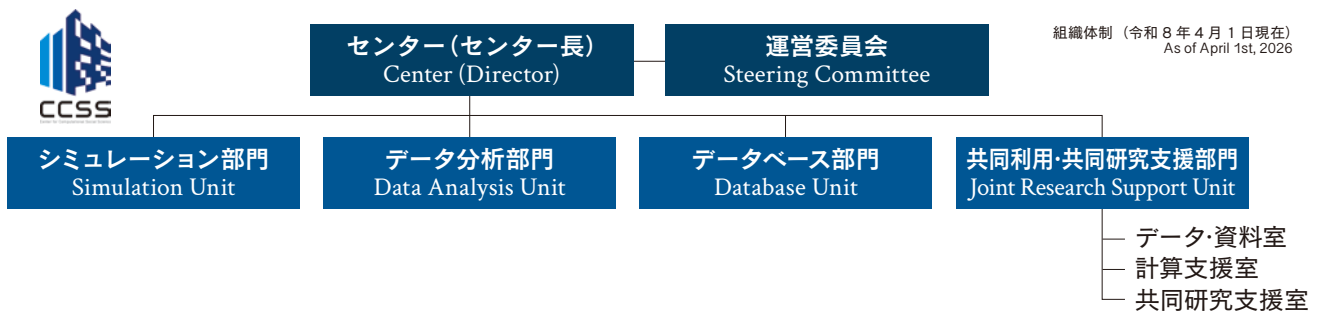
また、令和 3 (2021) 年 4 月 1 日から、国立大学附置研究所・センター会議への入会が認定され、更なる先端研究・分離融合研究の実施、育成及び支援体制の充実が期待される。

The Center for Computational Social Science (CCSS) promotes collaborative research in “computational social science,” an emerging field that integrates social science, computational science, and data science. We aim to establish computational social science as a new social science based on computational science and data science, and to form an international research center that will lead this field worldwide.

The CCSS was established as an internal center within RIEB on March 15, 2017, and became a fundamental research promotion organization of Kobe University on April 1, 2018. It was accepted to be a member of the Japan Council of Research Institutes and Centers of National Universities on April 1, 2021. We plan to further promote, enhance, and support advanced and collaborative research in computational social science.

組織

Organization



運営委員

Steering Committee

教 授 Professor	上東 貴志	Takashi KAMIHIGASHI	計算社会科学研究センター
教 授 Professor	柴本 昌彦	Masahiko SHIBAMOTO	計算社会科学研究センター
教 授 Professor	潘 俊毅	Junyi SHEN	経済経営研究所
教 授 Professor	西谷 公孝	Kimitaka NISHITANI	経済経営研究所
教 授 Professor	砂原 庸介	Yosuke SUNAHARA	法学研究科
教 授 Professor	小林 照義	Teruyoshi KOBAYASHI	経済学研究科
教 授 Professor	原田 勉	Tsutomu HARADA	経営学研究科
教 授 Professor	高橋 新吾	Shingo TAKAHASHI	国際協力研究科
教 授 Professor	天能 精一郎	Seiichiro TEN-NO	システム情報学研究科
教 授 Professor	大石 哲	Satoru OISHI	都市安全研究センター

教員

CCSS Faculty

シミュレーション部門/Simulation Unit

センター長 教授 部門長 Director of CCSS, Professor	上東 貴志	Takashi KAMIHIGASHI	先端経済経営研究学域
教 授 Professor	北野 重人	Shigeto KITANO	先端経済経営研究学域
教 授 Professor	大石 哲	Satoru OISHI	工学域
教 授 Professor	佐野 英樹	Hideki SANO	システム情報学域

データ分析部門/Data Analysis Unit

副センター長 教授 部門長 Deputy Director of CCSS, Professor	柴本 昌彦	Masahiko SHIBAMOTO	先端経済経営研究学域
教 授 Professor	西谷 公孝	Kimitaka NISHITANI	先端経済経営研究学域
教 授 Professor	中川 丈久	Takehisa NAKAGAWA	法学域
教 授 Professor	栗木 契	Kei KURIKI	経営学域
教 授 Professor	小林 照義	Teruyoshi KOBAYASHI	経済学域
研究教授 Research Professor	西村 和雄	Kazuo NISHIMURA	先端経済経営研究学域
研究教授 Research Professor	ホリオカ・チャールズ・ユウジ	Charles Yuji HORIOKA	先端経済経営研究学域
准 教 授 Associate Professor	加藤 諒	Ryo KATO	先端経済経営研究学域
講 師 Associate Professor	松井 暉	Akira MATSUI	先端経済経営研究学域

データベース部門/Database Unit

副センター長 教 授 部門長 Deputy Director of CCSS Professor	潘 俊毅	Junyi SHEN	先端経済経営研究学域
准 教 授 Associate Professor	高橋 秀徳	Hidenori TAKAHASHI	先端経済経営研究学域
特命講師 Project Associate Professor	小代 薫	Kaoru KOSHIRO	先端経済経営研究学域

ジャーナル発行

本センター長・上東貴志教授を編集委員長、神戸大学をスポンサーとして、2018 年 1 月に計算社会科学において世界初の国際査読付き学術雑誌「Journal of Computational Social Science (JCSS)」を Springer 社から創刊した。これまでに Volume 1 (2018 年 1 月、9 月) ~ Volume 8 (2025 年 2 月) を刊行している。同誌は、2023 年にインパクトファクター 3.2 が付与され、国際的に高く評価されている。

<https://www.springer.com/journal/42001>

The Journal of Computational Social Science (JCSS), the world's first international peer-reviewed journal in computational social science, was launched by Springer in January 2018 with Professor Takashi Kamihigashi, Director of the Center, as Editor-in-Chief and Kobe University as sponsor. To date, Volume 1 (January 2018, September 2018)-Volume 8 (February 2025) have been published. The journal received an impact factor of 3.2 in 2023, earning high international acclaim.



セミナー・シンポジウム・School

計算社会科学研究センターでは、学内外の教員、大学院生、学生、一般の方を対象に、毎年セミナー・シンポジウム・国際カンファレンスを開催している。令和 7 (2025) 年度は、当センター主催の国際シンポジウム・国際ワークショップを 5 回、共催の学会を 1 回開催した。

The CCSS holds seminars, symposiums, and international conferences every year for researchers, graduate students, undergraduates, and the general public. We hosted 5 International symposiums and workshops and co-hosted 1 conferences with an external organization.

「CCSS Workshop on Computational Social Science: Simulation + Data Science + Networks」

2025年12月20日、オーストラリアのシドニー工科大学(UTS) ビジネススクールにて、「計算社会科学に関する CCSS ワークショップ：シミュレーション+データサイエンス+ネットワーク」を、神戸大学計算社会科学研究センター(CCSS)、シドニー工科大学(UTS) ビジネススクール、兵庫県立大学大学院情報科学研究科、およびオーストラリア国立大学経済学研究科と共同で開催した。

ワークショップでは、各大学の教員や博士課程の学生を含む計8名の発表者が、シミュレーション、データサイエンス、ネットワークに関する研究を発表した。オーストラリア国内の他大学の教員や博士課程の学生も聴講者として参加し、各発表後の質疑応答や議論が活発に行われ、非常に有意義なワークショップとなった。

On December 20, 2025, the "CCSS Workshop on Computational Social Science: Simulation + Data Science + Networks" was held at the University of Technology Sydney (UTS) Business School in Australia. The workshop was jointly organized by the Center for Computational Social Science (CCSS) at Kobe University, the UTS Business School, the Graduate School of Information Science at the University of Hyogo, and the Research School of Economics at the Australian National University.

At the workshop, a total of eight presenters, including faculty members and doctoral students from the participating universities, presented research on simulation, data science, and networks. Faculty members and doctoral students from other universities in Australia also attended as audience members, and the Q&A sessions and discussions following each presentation were lively, making it a highly productive workshop.

ワークショップの冒頭では、CCSS 柴本昌彦教授が、同センターの概要を紹介するとともに、同センターが今後発展していくためには、海外機関との連携など国際的な学術連携ネットワークを構築し強化していくことが重要であると報告した。併せて、自身のマクロ経済学研究および、国際金融政策の内容を説明した。

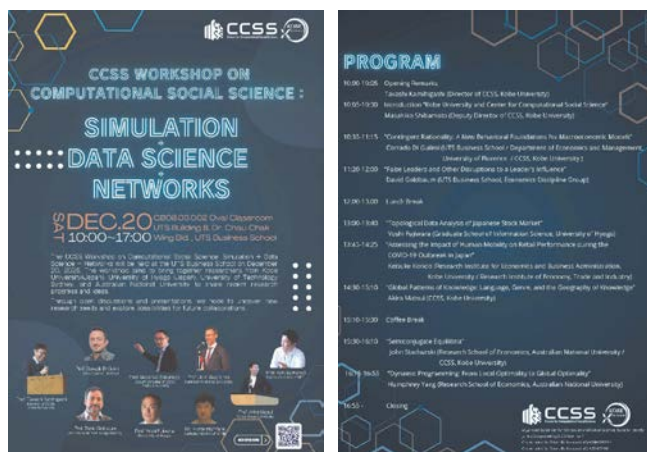
イントロダクションに続き、7名の研究者が理論・応用の両面から研究発表を行った。発表テーマは、マクロ経済学、ゲーム理論、シミュレーションに基づく行動モデリング(「Contingent Rationality (条件付き合理性)」など)、ネットワークと影響力のメカニズム(「False Leaders and Other Disruptions to a Leader's Influence (偽のリーダーとリーダーの影響力への攪乱)」など)、動的システムおよび動的計画法に関する計算理論・手法(「Semiconjugate Equilibria (準共役均衡)」や「Dynamic Programming: From Local Optimality to Global Optimality (動的計画法：局所最適から大域最適へ)」など)と多岐にわたるものであった。また、日本株式市場の時系列データに対するトポロジカル・データ分析、人流と小売パフォーマンスに関する粒度データ分析、Wikipedia データの大規模分析による言語横断・ジャンル横断的な知識構造の定量化など、ビッグデータ分析に焦点を当てた発表も複数行われ、更に、各発表後には活発な質疑応答が行われ、非常に充実したワークショップとなった。

At the beginning of the workshop, Professor Masahiko Shibamoto of CCSS gave an overview of the Center and reported that, for the Center's future development, it is important to build and strengthen international academic collaboration networks, including partnerships with overseas institutions. He also explained his own research in macroeconomics and international monetary policy.

Following the introduction, seven researchers gave presentations covering both theoretical and applied research. The presentation topics were wide-ranging, spanning macroeconomics, game theory, simulation-based behavioral modeling (such as "Contingent Rationality"), mechanisms of networks and influence (such as "False Leaders and Other Disruptions to a Leader's Influence"), and computational theory and methods for dynamic systems and dynamic programming (such as "Semiconjugate Equilibria" and "Dynamic Programming: From Local Optimality to Global Optimality"). There were also several presentations focused on big data analysis, including topological data analysis of time-series data from the Japanese stock market, granular data analysis of human mobility and retail performance, and the quantification of cross-linguistic and cross-genre knowledge structures through large-scale analysis of Wikipedia data. Lively Q&A sessions followed each presentation, making for a very substantive workshop.

ワークショップの最後には、CCSS 上東貴志センター長がリモートで閉会の挨拶を行い、ワークショップ全体を通じた発表および議論を整理し、今後の展望について総括した。UTS ビジネススクールでの開催は大きな成功を収め、参加各大学間の今後の連携がさらに強化されたことを確信している。

At the close of the workshop, CCSS Director Takashi Kamihigashi delivered closing remarks remotely, summarizing the presentations and discussions from across the workshop and offering an overview of future prospects. The workshop at the UTS Business School was a great success, and we are confident that it has further strengthened future collaboration among the participating universities.





(左から松井暉氏、Corrado Di GUILMI 氏、John STACHURSKI 氏)

「The 3rd Joint CCSS-UvA Workshop on Computational Social Science and Intelligent Systems, Amsterdam 2025」

2026 年 2 月 26 日、オランダ アムステルダム大学インフォマティクス研究所 (Informatics Institute, University of Amsterdam) において、神戸大学計算社会科学研究センター (CCSS)、アムステルダム大学インフォマティクス研究所および理化学研究所との共催により、研究ネットワーク構築を目的としたワークショップ「The 3rd Joint CCSS-UvA Workshop on Computational Social Science and Intelligent Systems, Amsterdam 2025」を開催した。

On February 26, 2026, the workshop "The 3rd Joint CCSS-UvA Workshop on Computational Social Science and Intelligent Systems, Amsterdam 2025" was held at the Informatics Institute, University of Amsterdam, in the Netherlands. The workshop, aimed at building research networks, was co-hosted by the Center for Computational Social Science (CCSS) at Kobe University, the Informatics Institute at the University of Amsterdam, and RIKEN.

2024, 2025 年度に引続き、3回目となる本ワークショップは、「計算的手法により社会の仕組みを理解する」という共通のテーマのもと、「Economics」「Networks」「Enterprise and Governance」の3分野についてセッションを設け、若手研究者を中心に 10 名の研究者から研究成果の発表と活発な意見交換が行われた。ワークショップを通じて、将来的な長期・継続的な国際共同研究に向けた具体的な連携基盤を築くことができた。

翌 2 月 27 日には、アムステルダム大学社会・行動科学部 (Faculty of Social and Behavioural Sciences) を表敬訪問し、同学部の Computational Social Science プログラムに所属する学生約 90 名によるプロジェクト発表 (約 20 件) に参加した後、Student Advisor の Maartje Meijers 氏および Prof. Steven Pickering 氏と、CCSS 上東貴志センター長とで、両大学間の学術交流協定に関する協議をおこなった。

令和 8 年度は、研究交流を兼ねた「The 4th CCSS-UvA Workshop (仮)」を神戸大学において開催する予定である。



Following on from the FY2024 and FY2025 editions, this third workshop was organized around the shared theme of "understanding the mechanisms of society through computational methods," with sessions in three areas: "Economics," "Networks," and "Enterprise and Governance." Ten researchers, primarily early-career researchers, presented their research findings and engaged in lively exchanges of views. Through the workshop, a concrete foundation for collaboration was established with a view to long-term, ongoing international joint research in the future.

On the following day, February 27, a courtesy visit was paid to the Faculty of Social and Behavioural Sciences at the University of Amsterdam. After attending project presentations (approximately 20 projects) by around 90 students enrolled in the faculty's Computational Social Science program, Student Advisor Maartje Meijers and Prof. Steven Pickering held discussions with CCSS Director Takashi Kamihigashi regarding an academic exchange agreement between the two universities.

In FY2026, "The 4th CCSS-UvA Workshop (tentative title)," which will also serve as an opportunity for research exchange, is scheduled to be held at Kobe University.



神戸大学基金 計算社会科学研究センター研究支援事業募金設置

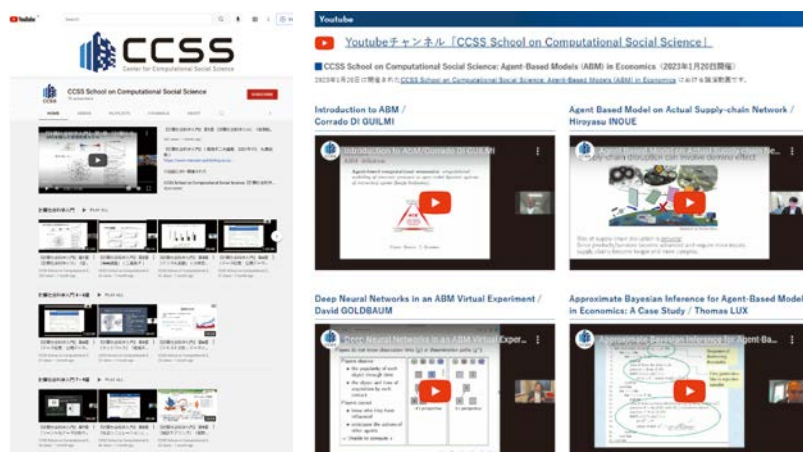
計算社会科学研究センターでは、これまでの社会科学では扱えなかった大規模データや高度な計算技術を用い、より良い社会を実現するために、社会経済現象の定量的研究を行い、社会リスクの推定と可視化、効率的な情報伝達・意思決定システム構築といった共同研究を推進している。さらに、人材育成・研究設備の充実によって、世界的な研究の進展を図っている。計算社会科学における先端研究に勤む国内外の研究者、および、当センターの活動に期待を寄せる次世代の研究者へご支援をいただくために、2021年2月に「神戸大学基金・計算社会科学研究センター研究支援事業募金」を立ち上げた。

The CCSS conducts quantitative research on socioeconomic phenomena to realize a better society, using large-scale data and advanced computational techniques that have not been available in the social sciences, and promotes joint research on the estimation and visualization of social risks and the construction of systems for efficient information transmission and decision-making. In addition, we are working hard to advance world-class research by fostering human resources and improving research facilities. In February 2021, we launched the "Kobe University Fund for Research Support Projects for the Center for Computational Social Science" to receive financial support for domestic and international researchers working on advanced research in computational social science, as well as the next generation of researchers who have high expectations for the activities of the Center.

YouTube チャンネル『CCSS School on Computational Social Science』

主に大学院生や研究者を対象に、2022年に『計算社会科学入門』（丸善出版、2021年1月発行）12章のうち9章の紹介動画とともに開設した。その後も動画を追加している。

In academic year 2021, nine out of the 12 chapters of "Introduction to Computational Social Science" (Maruzen Publishing Issued January 2021) were made into videos and made available on the YouTube channel "CCSS School on Computational Social Science." We plan to produce more videos in both Japanese and English in the future.



CCSS School on Computational Social Science - YouTube <https://www.youtube.com/@ccssschooloncomputationals1386/featured>

スーパーコンピュータ「京」の展示 Exhibition of the supercomputer "K computer"

理化学研究所から譲渡されたスーパーコンピュータ「京」の1筐体を神戸大学フロンティア館3階において2022年から公開している。経済経営研究所経営機械化展示室では国産初のコンピュータを展示していることから、神戸大学キャンパス内では、国産最古と最新のコンピュータを間近で見学することができる。

From 2022, one of the supercomputers "K computer" transferred from RIKEN is open to the public on the third floor of the Frontier Building of Kobe University. The Institute of Economics and Business Administration's Business Mechanization Exhibition Room displays the first domestically produced computer, so visitors to our campus can see the oldest and newest domestically produced computers up close and personal.



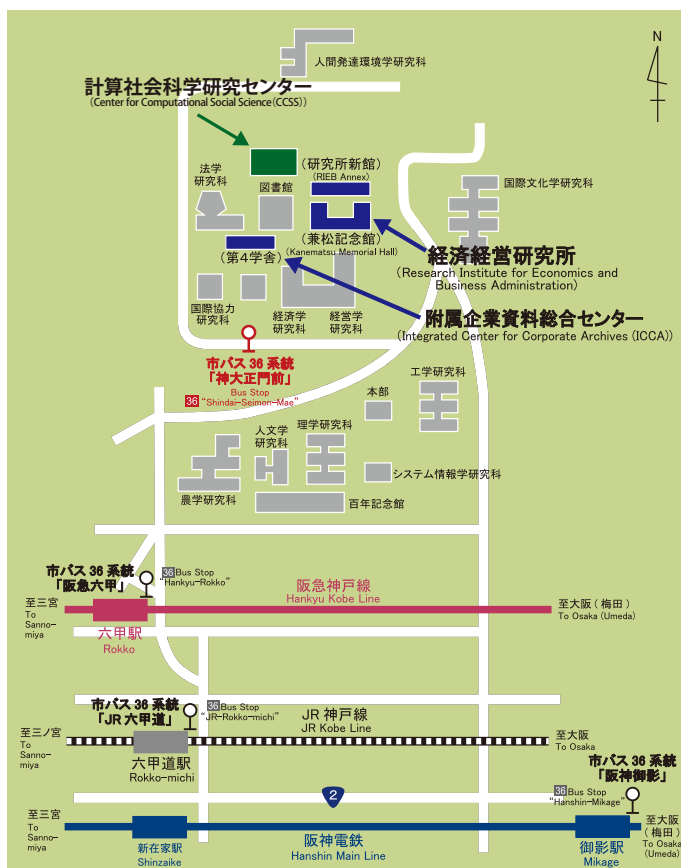
スーパーコンピュータ「京」展示



経営機械化展示室

学舎配置図／交通案内

LOCATION OF RIEB IN ROKKODAI CAMPUS／TRANSPORTATION GUIDE

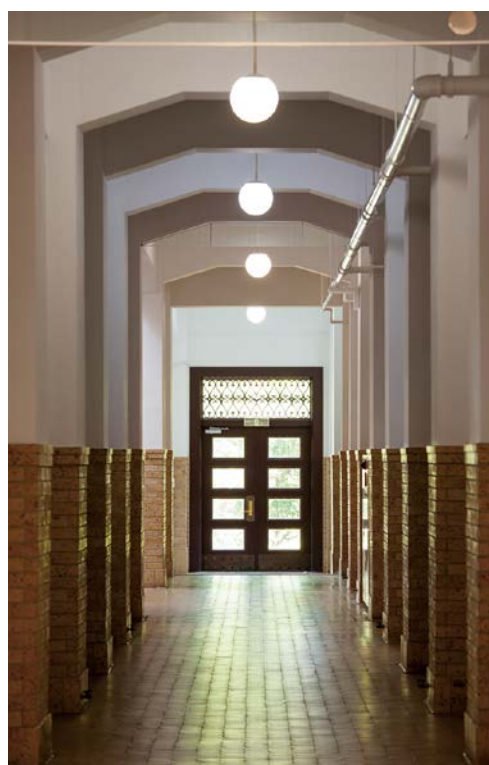


- 阪急電車「六甲」駅、JR「六甲道」駅、阪神電車「御影」駅から市バス36系統「鶴甲団地」行乗車「神大正門前」下車
- 新幹線「新神戸」駅からタクシーで約20分
- 神大（しんだい）正門前から正面の階段を上がって徒歩約5分

経済経営研究所の歴史ある建物「兼松記念館」は、映画「日本のいちばん長い日」「海賊とよばれた男」、ドラマ「べっぴんさん」「まんぷく」「探偵ロマンス」等数多くのロケ地となっている。



兼松記念館 記念室
Kanematsu Memorial Room



兼松記念館 廊下
Kanematsu Hallway

